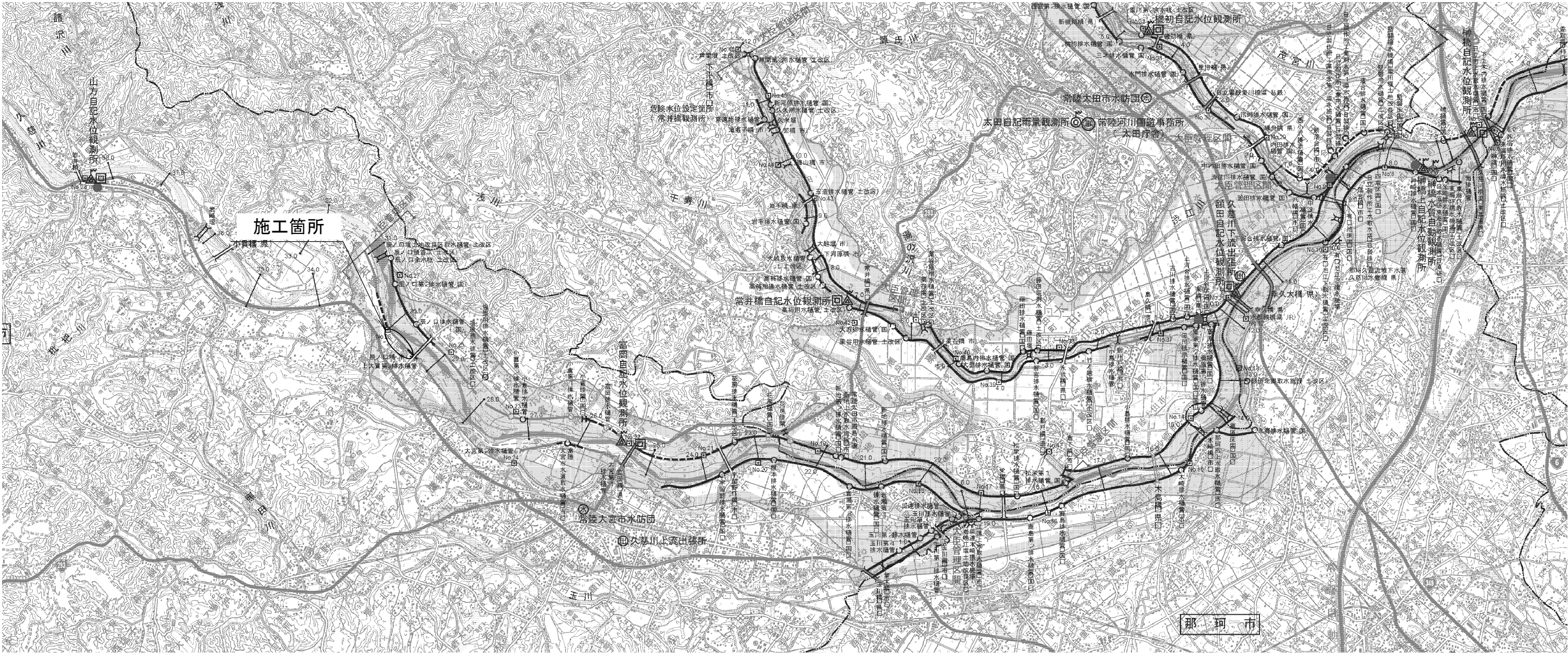
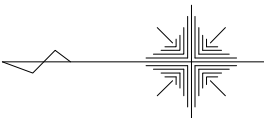


位置図 S=1:50,000

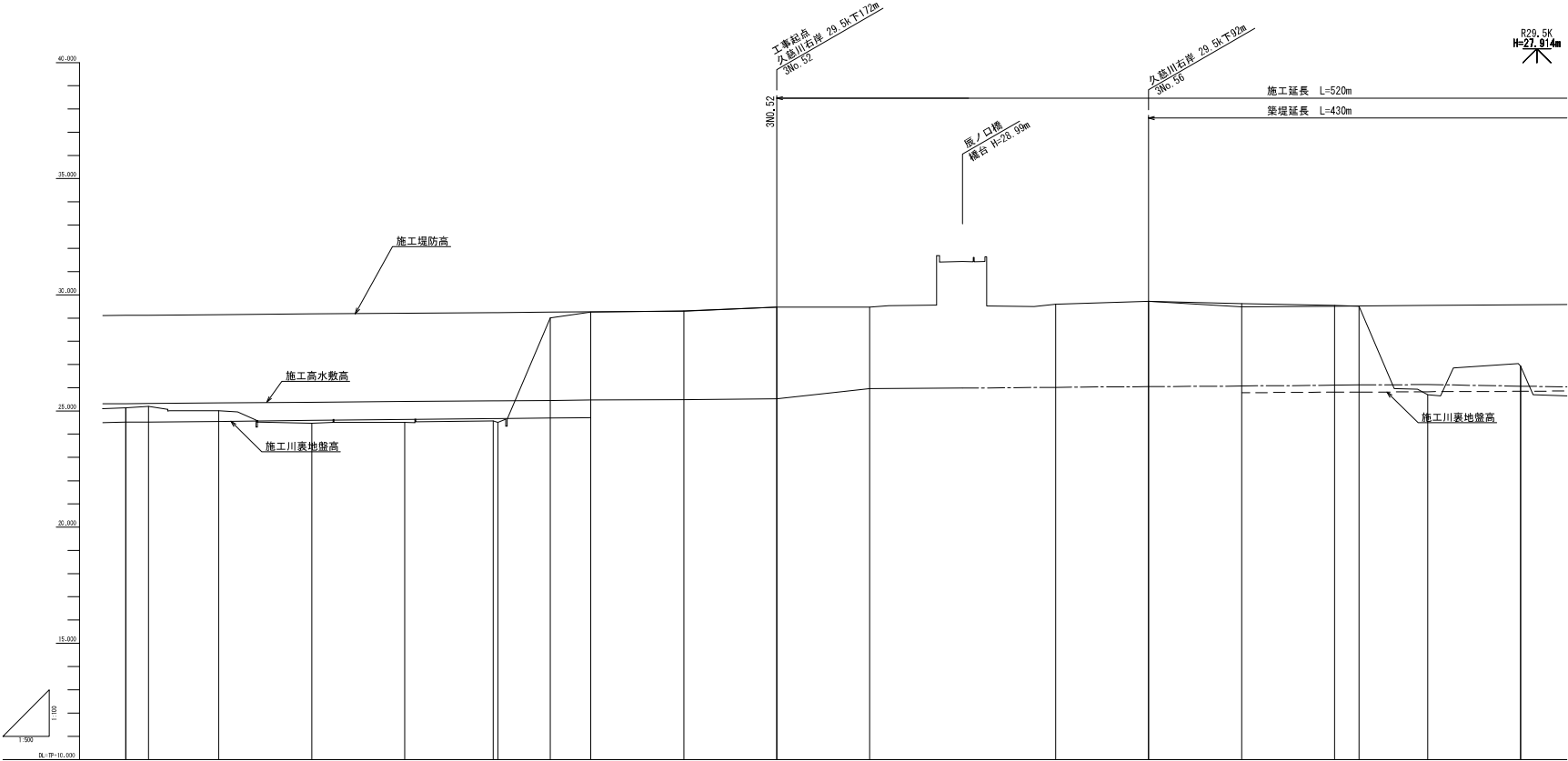


那珂市

工 事 名		R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その1）工事							
図 面 名		位 置 図							
縮 尺		1：50,000		図面番号		42 の 1			
年 月 日		令和 8 年 月 日							
設計会社名									
事務所名		国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所							
所長		副所長		課長		係長		設計者	

縦断図(1)

V=1:100
H=1:500



凡 例

———	施工堤防高
-----	施工高水敷高
- - - - -	施工川裏地盤高

施工堤防高 勾 配	1=1/603 L=435.959m														
施工堤防高	25.116	25.122	25.146	25.178	25.200	25.225	25.255	25.297	25.460	25.720	25.478	25.506	25.516	25.538	25.568
施工高水敷高	25.316	25.323	25.346	25.378	25.406	25.455	25.463	25.497	25.527	25.557	25.587	25.617	25.646	25.678	25.698
施工川裏地盤高	24.516	24.526	24.555	24.594	24.627	24.681	24.693	24.710	24.710	24.710	24.710	24.710	24.710	24.710	24.710
計画高水位	27.316	27.323	27.346	27.378	27.406	27.455	27.463	27.497	27.527	27.557	27.587	27.617	27.646	27.678	27.698
地 盤 高	25.14	25.20	25.01	24.61	24.51	24.51	24.51	24.51	24.46	24.46	31.44	29.59	29.73	29.62	29.52
追加距離	900.000	904.887	920.000	940.000	960.000	980.000	991.300	1000.000	1040.000	1080.000	1080.000	1100.000	1120.000	1140.000	1200.000
単 距 離	20.000	4.887	15.113	20.000	20.000	16.000	11.300	8.700	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測 点	306.45	335.5	306.46	306.47	306.48	306.49	+11.20	306.50	306.51	306.52	306.53	306.54	306.55	306.57	306.60
曲 線	IP: 5 LA=142.00 R=5000.000 CL=148.348 TL=74.180 SL=0.550														

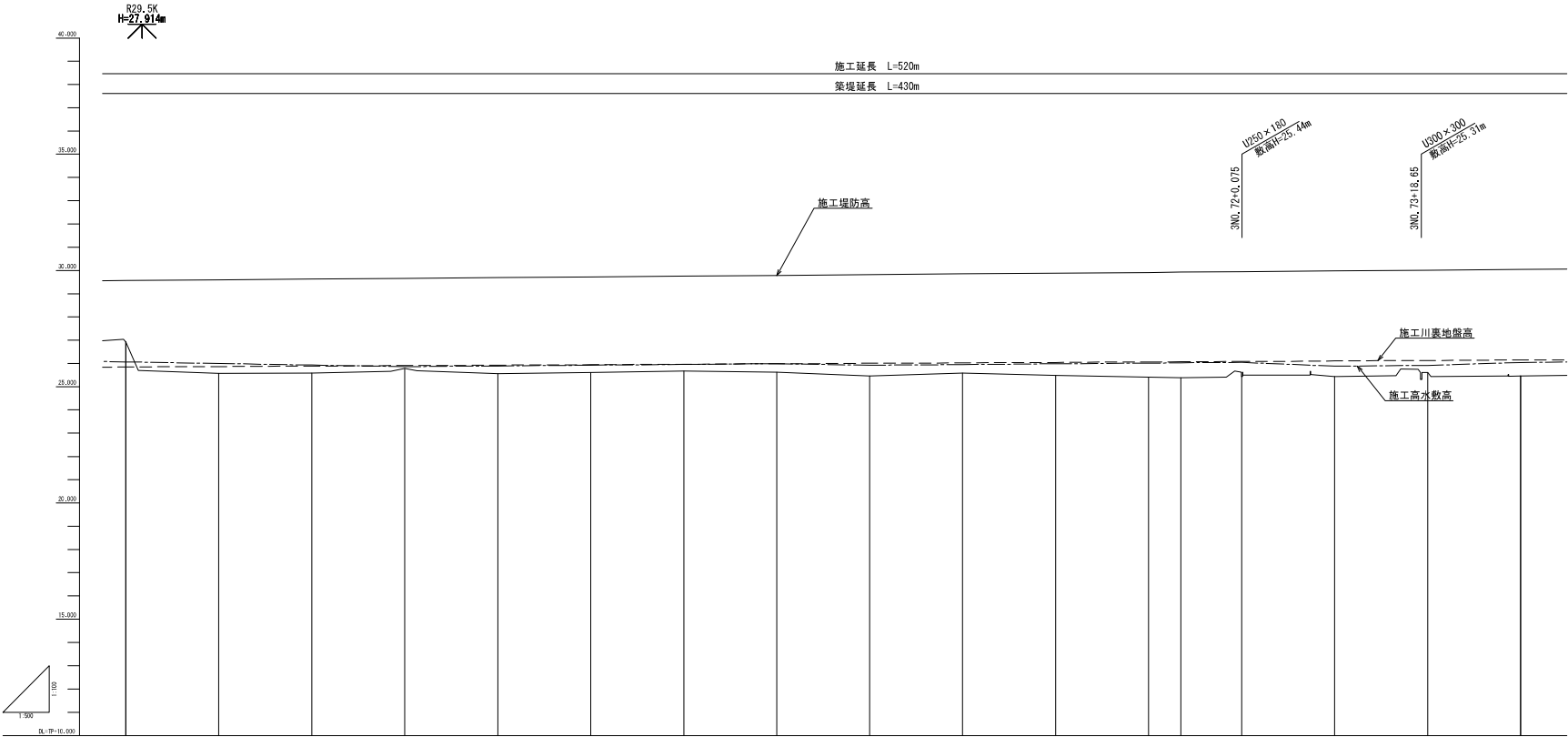
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

工 事 名	R7久慈川右岸上大買地売渡 (その1) 工事		
図 面 名	縦断図(1)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	42 の 3
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

縦断図(2)

V=1:100
H=1:500



凡 例	
	施工堤防高
	施工高水敷高
	施工川裏地壁高

施工堤防高 勾 配	25.566																			
施工堤防高	25.566		25.599		25.631		25.663		25.695		25.726		25.758		25.790		25.822		25.854	
施工高水敷高	25.060		25.999		25.631		25.863		25.895		25.926		25.958		25.990		25.922		25.954	
施工川裏地壁高	25.647		25.687		25.687		25.687		25.687		25.687		25.687		25.687		25.687		25.687	
計画高水位	27.788		27.799		27.831		27.863		27.895		27.926		27.958		27.990		28.022		28.054	
地 盤 高	25.012		25.571		25.591		25.591		25.591		25.611		25.611		25.611		25.611		25.611	
追加距離	1200.000		1200.000		1340.000		1380.000		1380.000		1380.000		1380.000		1400.000		1440.000		1460.000	
単 距 離	20.000		20.000		20.000		20.000		20.000		20.000		20.000		20.000		20.000		20.000	
測 点	380.60		+11.718 (25.980)		380.61		380.62		380.63		380.64		380.65		380.66		380.67		380.68	
曲 線	1A-3-45-02																			

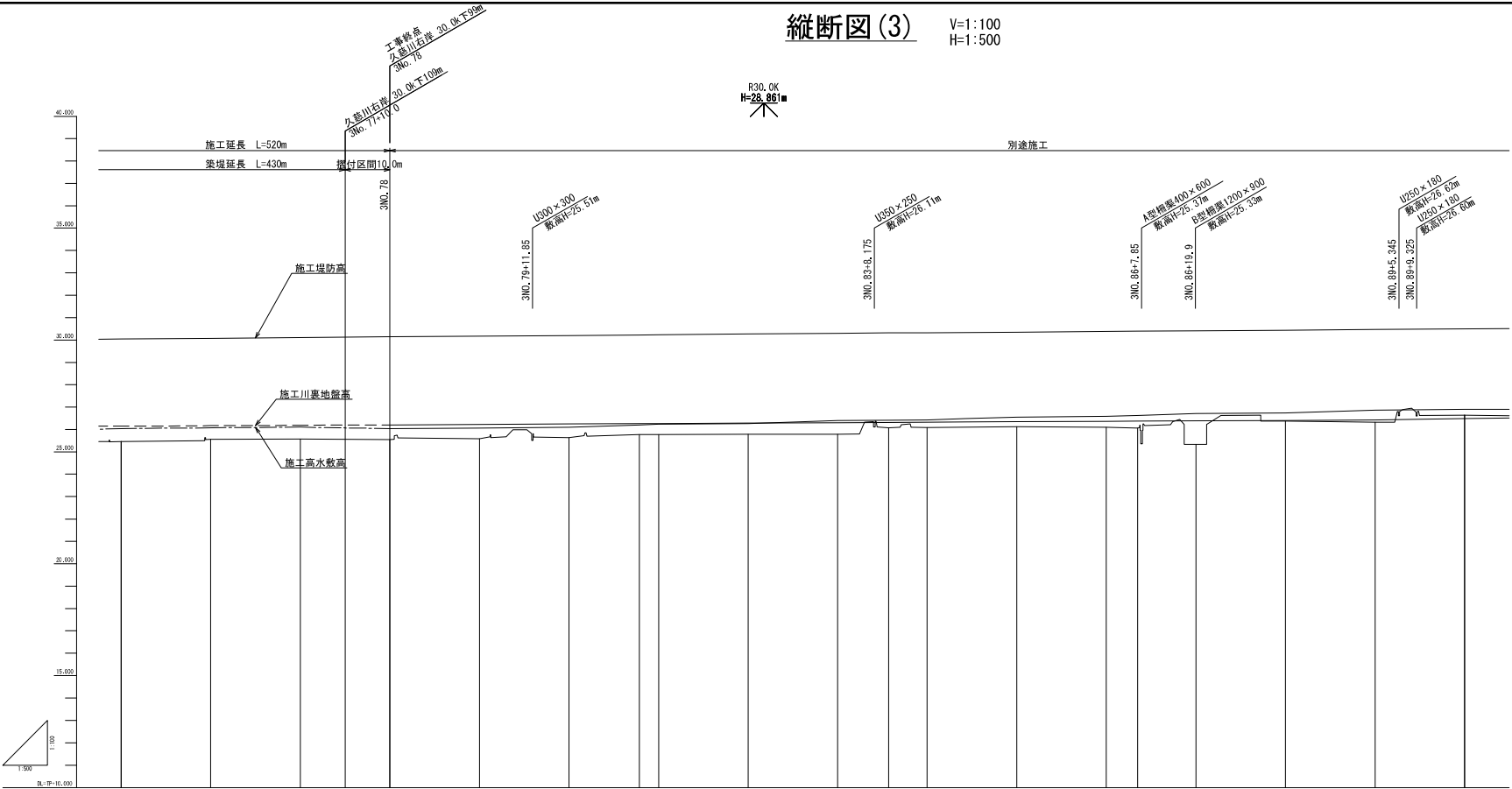
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤（その1）工事		
図 面 名	縦断図(2)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	42 の 4
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

縦断図(3)

V=1:100
H=1:500



凡 例

———	施工堤防高
-----	施工高水敷高
- - - - -	施工川裏地盤高

施工堤防高 勾 配	30.288																			
施工堤防高	30.045	30.076	30.108	30.140	30.172	30.204	30.235	30.267	30.299	30.315	30.327	30.335	30.385	30.388	30.41	30.445	30.469	30.495		
施工高水敷高	26.545	26.576	26.608	26.640	26.672	26.704	26.735	26.767	26.799	26.815	26.827	26.835	26.885	26.888	26.91	26.945	26.969	27.000		
施工川裏地盤高	26.147	26.167	26.187	26.207	26.227	26.247	26.267	26.287	26.307	26.318	26.327	26.347	26.387	26.391	26.411	26.447	26.471	26.500		
計画高水位	28.245	28.276	28.308	28.340	28.372	28.404	28.435	28.467	28.499	28.515	28.527	28.535	28.585	28.588	28.61	28.645	28.669	28.700		
地 盤 高	25.46	25.46	25.57	25.57	25.59	25.64	25.71	25.79	25.79	25.85	25.85	25.92	26.01	26.01	26.33	26.39	26.33	26.64		
追加距離	1500.000	1520.000	1540.000	1560.000	1580.000	1600.000	1615.717	1630.000	1652.000	1671.352	1680.000	1700.000	1720.000	1725.992	1740.000	1760.000	1780.000	1800.000		
単 距 離	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	15.717	19.207	22.000	11.255	8.646	20.000	20.000	5.992	13.008	20.000	20.000	20.000		
測 点	300.75	300.76	300.77	300.78	300.79	300.80	300.82	300.83	300.85	300.86	300.87	300.88	300.89	300.90	300.91	300.92	300.93	300.94		
曲 線	R=400.000 3=111.275 TL= 53.999 SL= 3.901																			

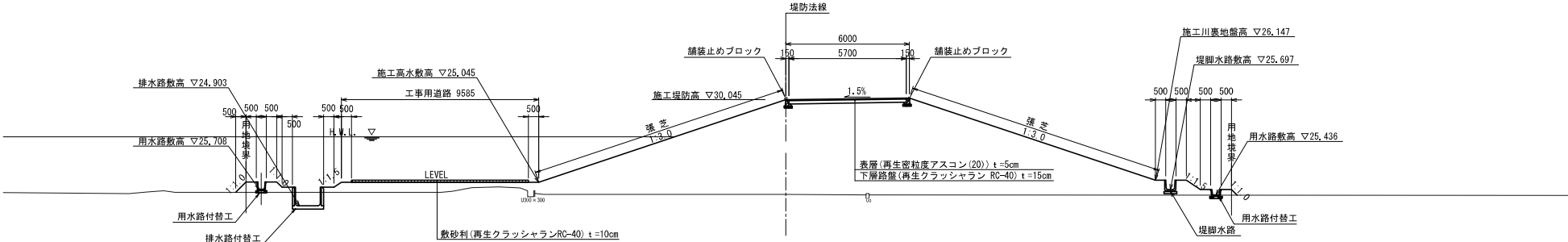
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

工 事 名	R7久慈川右岸大貫地先築堤 (その1) 工事				
図 面 名	縦断図(3)				
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	42	の	5
年 月 日	令和 8 年 1 月 日				
設計会社名	株式会社 建設技術研究所				
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所				

標準断面図 S=1:100

3NO. 75付近

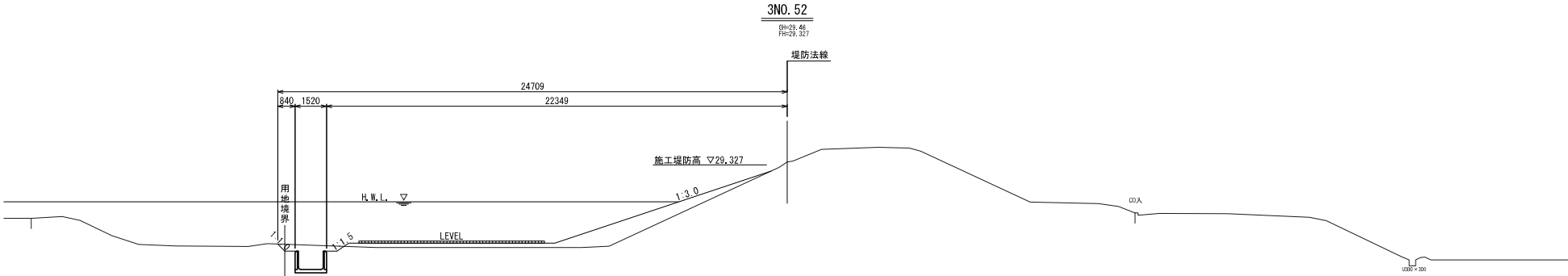


DL=TP+22.000

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その1)工事		
図面名	標準断面図		
縮尺	1:100	図面番号	42の6
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

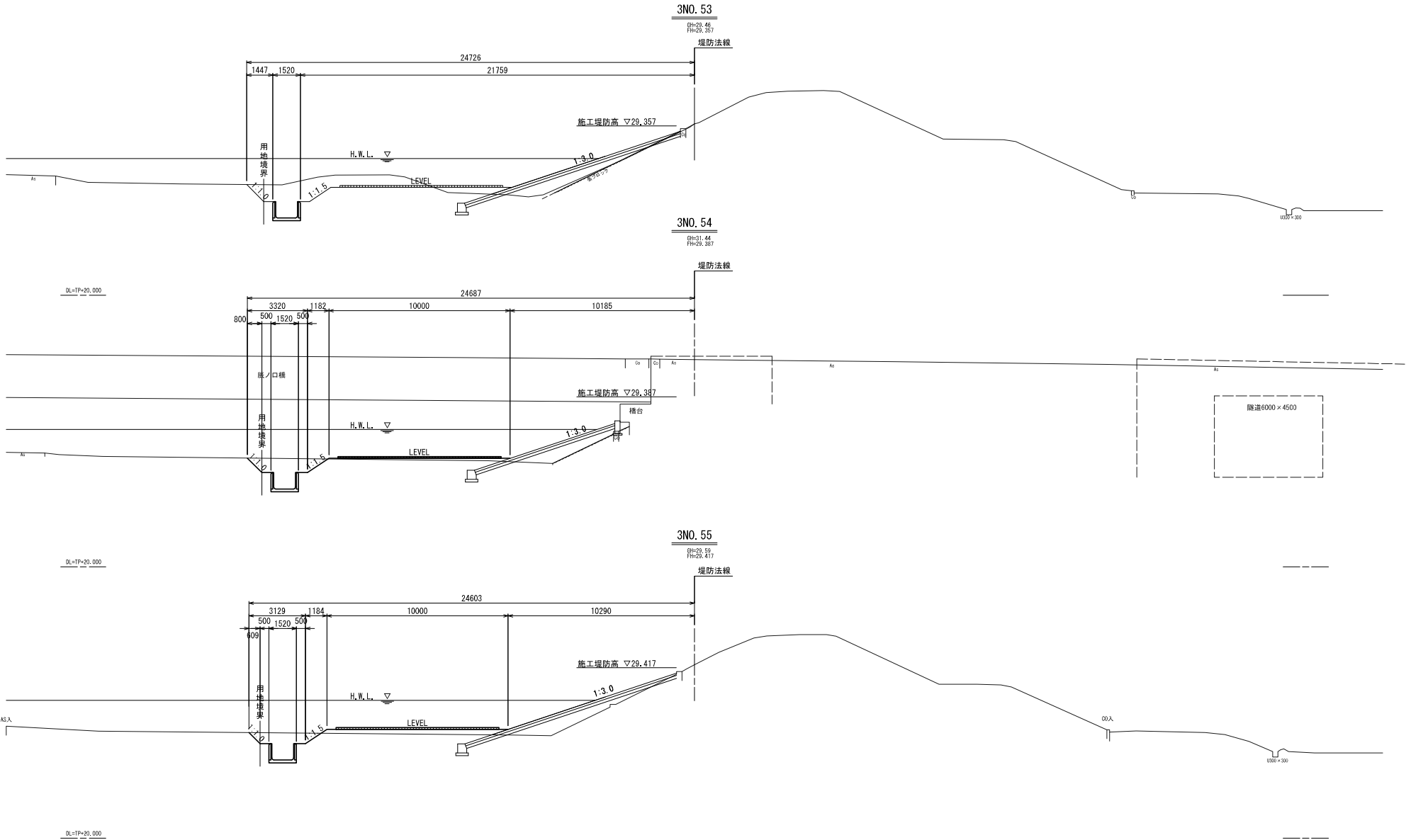
横断図(1) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤(その1)工事		
図 面 名	横断図(1)		
縮 尺	1:100	図面番号	42 の 7
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(2) S=1:100



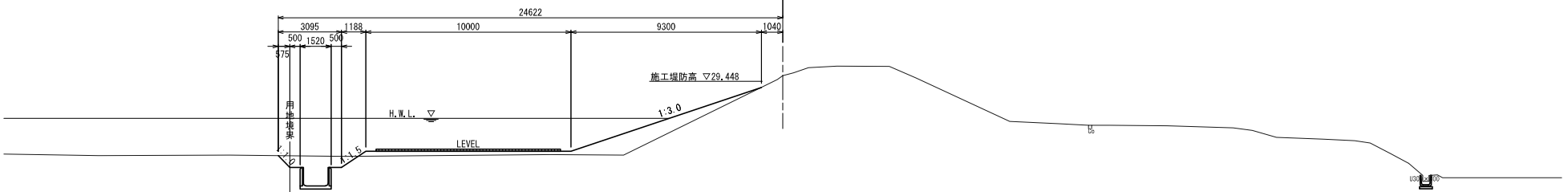
工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その1）工事		
図 面 名	横断図(2)		
縮 尺	1:100	図面番号	42 の 8
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(3) S=1:100

3N0.56

6H=29.73
FH=29.448

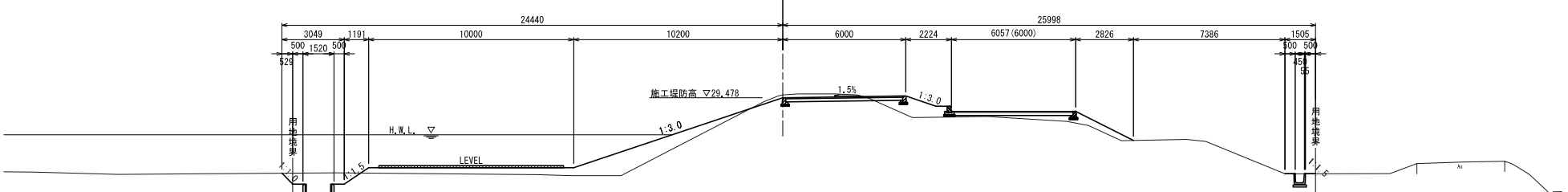
堤防法線



3N0.57

6H=29.62
FH=29.478

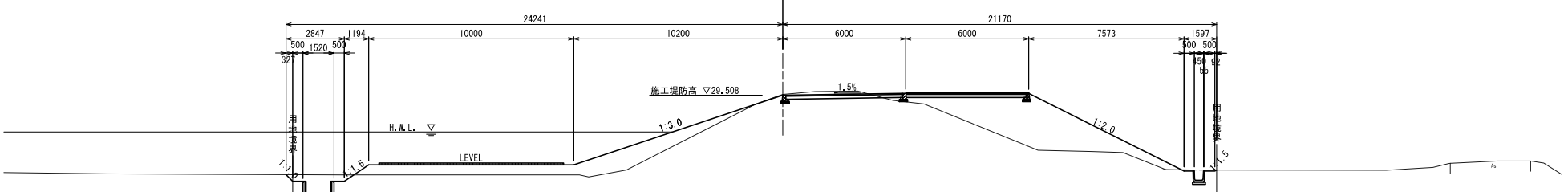
堤防法線



3N0.58

6H=29.55
FH=29.508

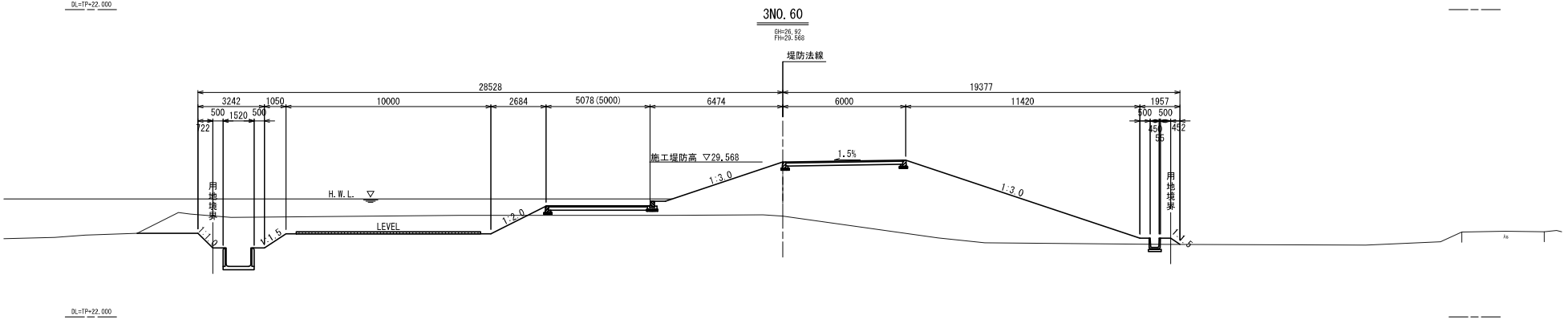
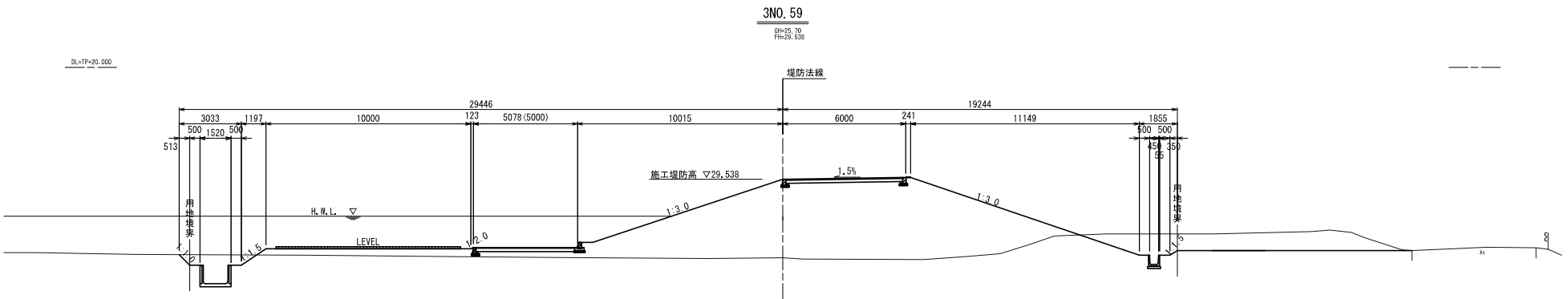
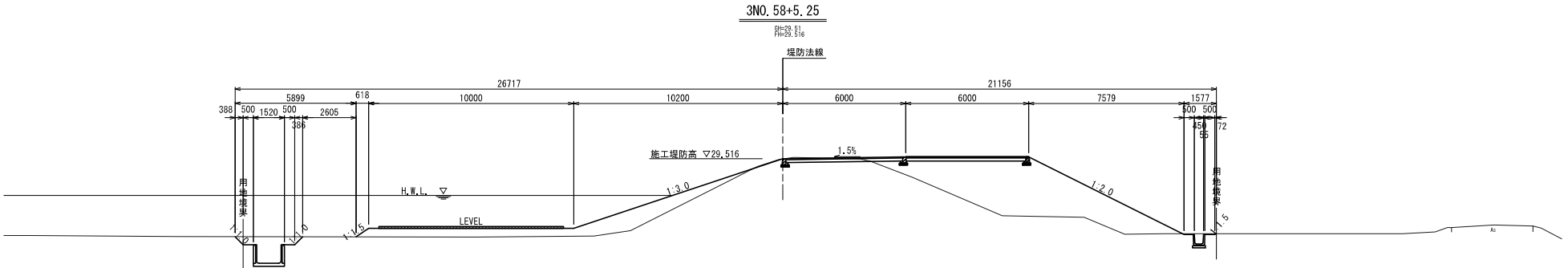
堤防法線



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その1)工事		
図 面 名	横断図(3)		
縮 尺	1:100	図面番号	42 の 9
年 月 日	令和 8 年 1 月	日	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(4) S=1:100



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その1）工事		
図 面 名	横断図(4)		
縮 尺	1:100	図面番号	42 の 10
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1:100



本図面は縮小図のため

工 事 名	R7久慈川右岸大貫地先築堤（その1）工事		
図 面 名	横断面(5)		
縮 尺	1:100	図面番号	42 の 11
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

S=1 : 100



工 事 名	R7久慈川右岸大貫地先築堤（その1）工事		
図 面 名	横断面(6)		
縮 尺	1:100	図面番号	42 の 12
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

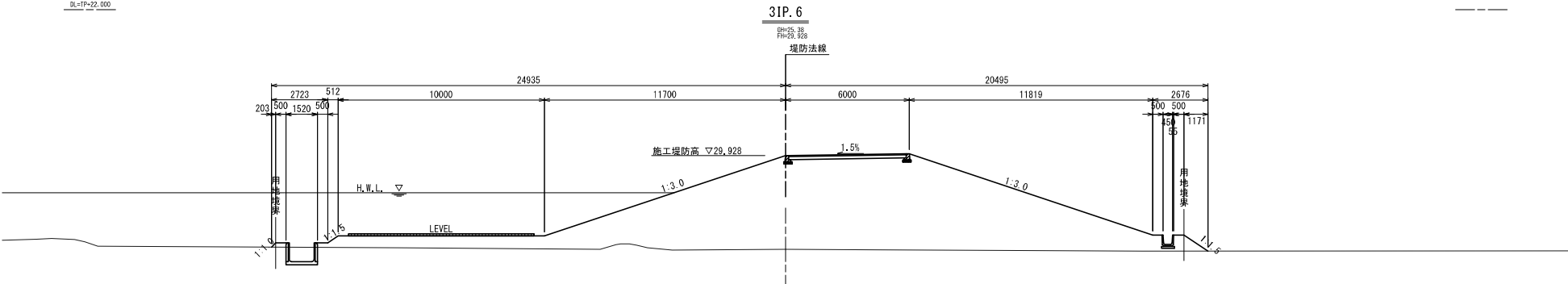
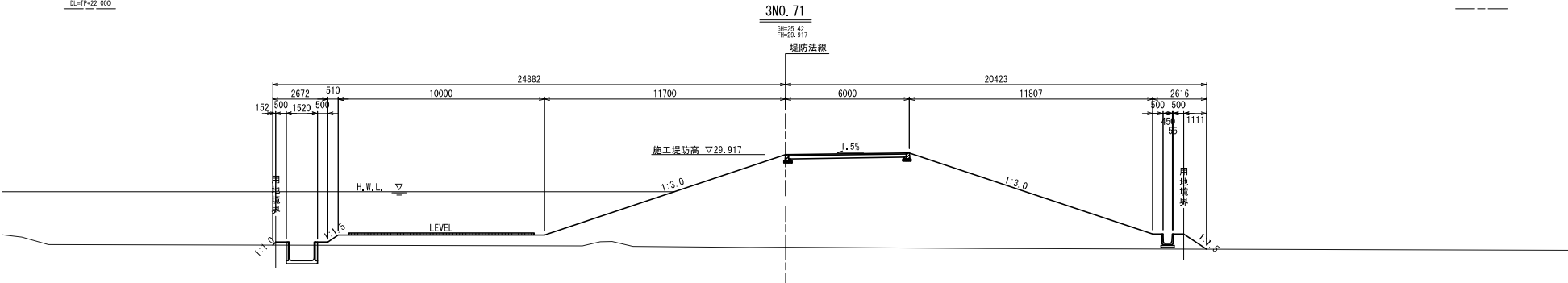
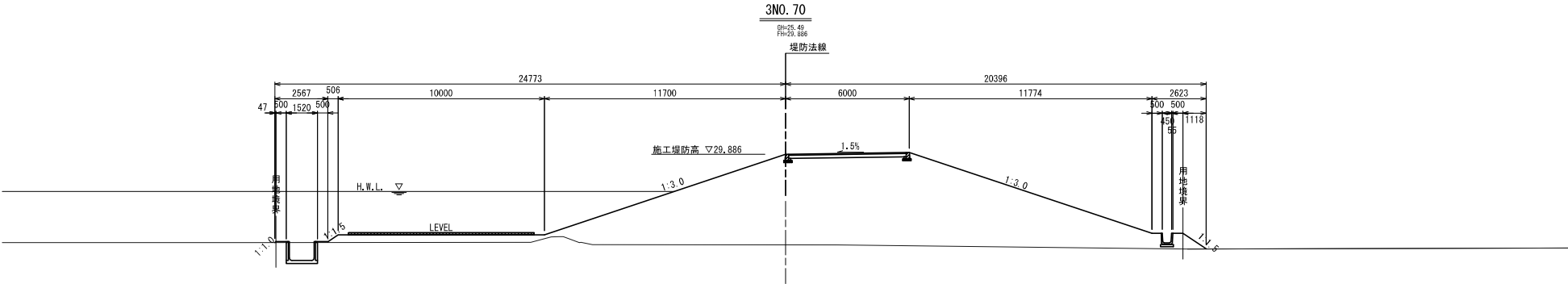
S=1:100



本図面は縮小図のため

工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤（その1）工事		
図 面 名	横断図(7)		
縮 尺	1:100	図面番号	42 の 13
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策推進工事事務所		

横断図(8) S=1:100



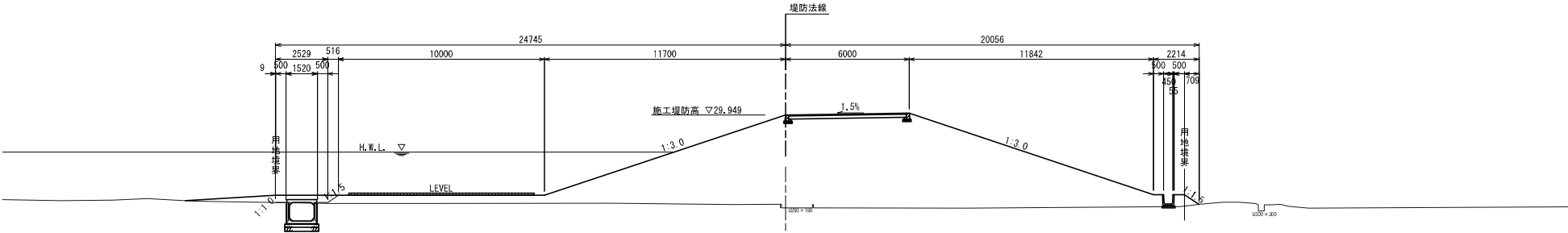
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤(その1)工事		
図面名	横断図(8)		
縮尺	1:100	図面番号	42の14
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

横断図(9) S=1:100

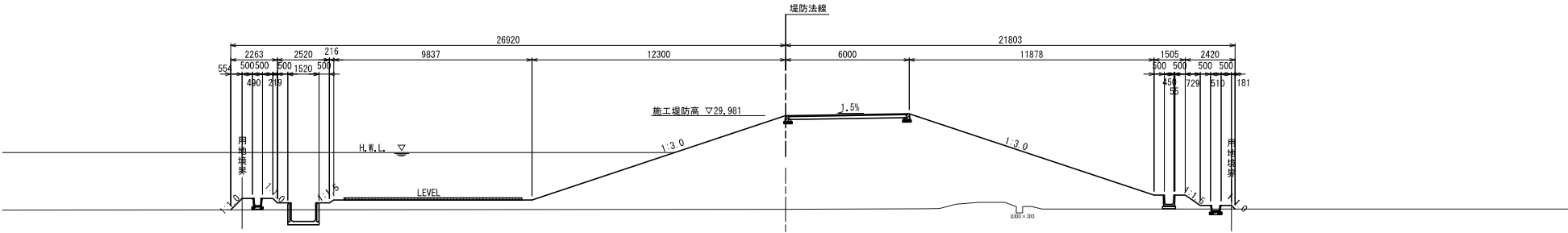
3N0.72

⑨+26.44
⑩+29.949



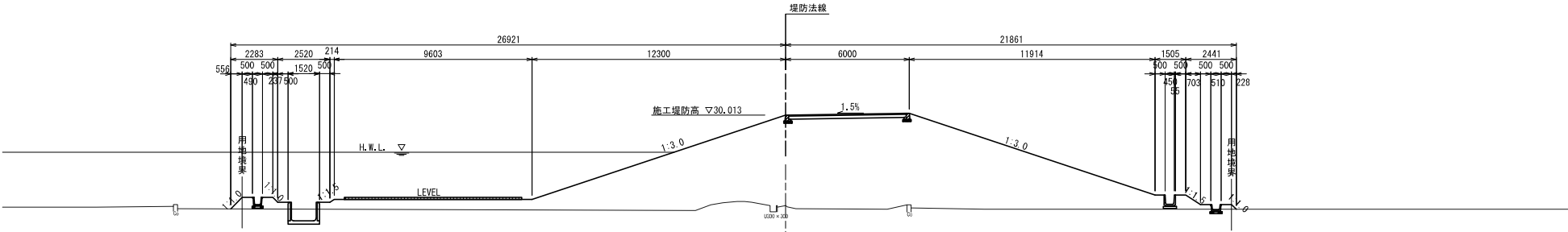
3N0.73

⑨+26.43
⑩+29.981



3N0.74

⑨+26.61
⑩+30.013



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その1)工事		
図 面 名	横断図(9)		
縮 尺	1:100	図面番号	42 の 15
年 月 日	令和 8 年 1 月		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

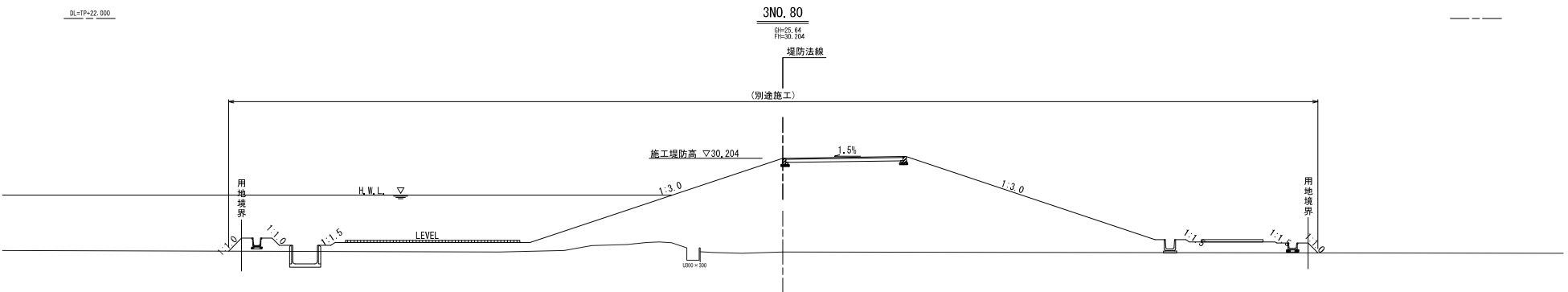
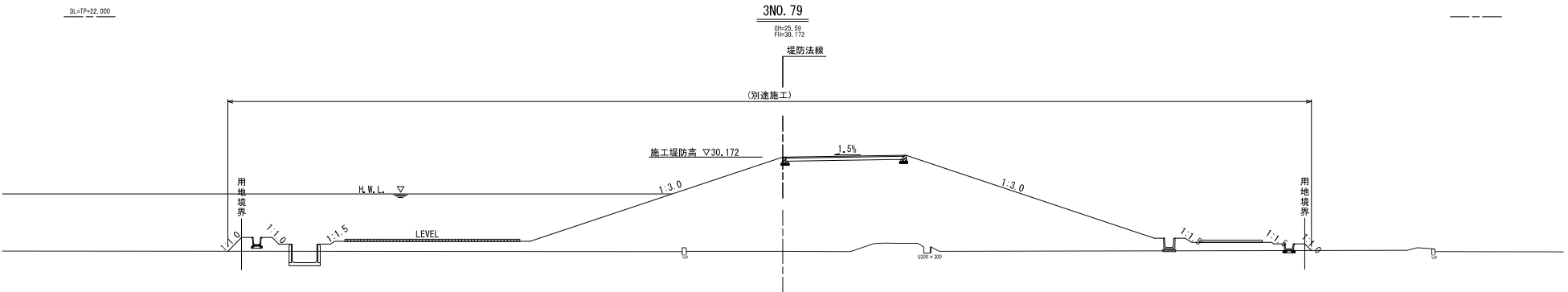
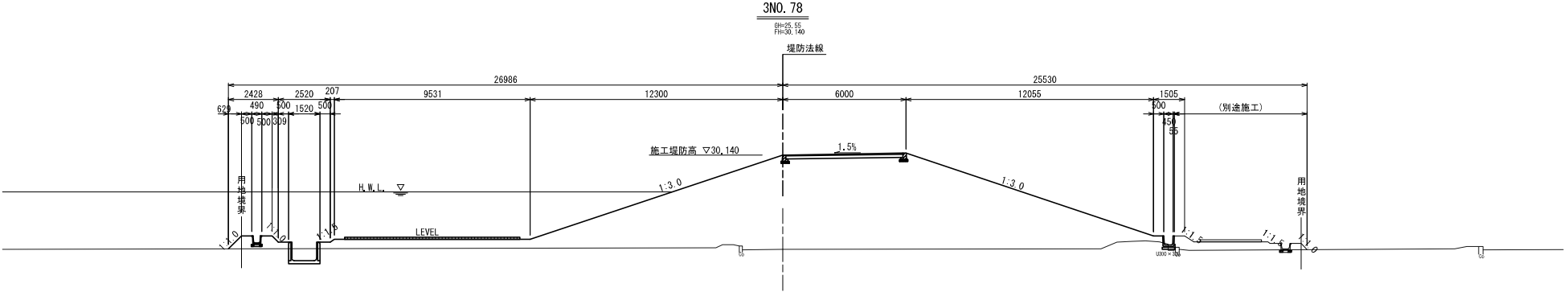
S=1:100



工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その1）工事		
図 面 名	横断面(10)		
縮 尺	1:100	図面番号	42 の 16
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

横断面(11) S=1:100

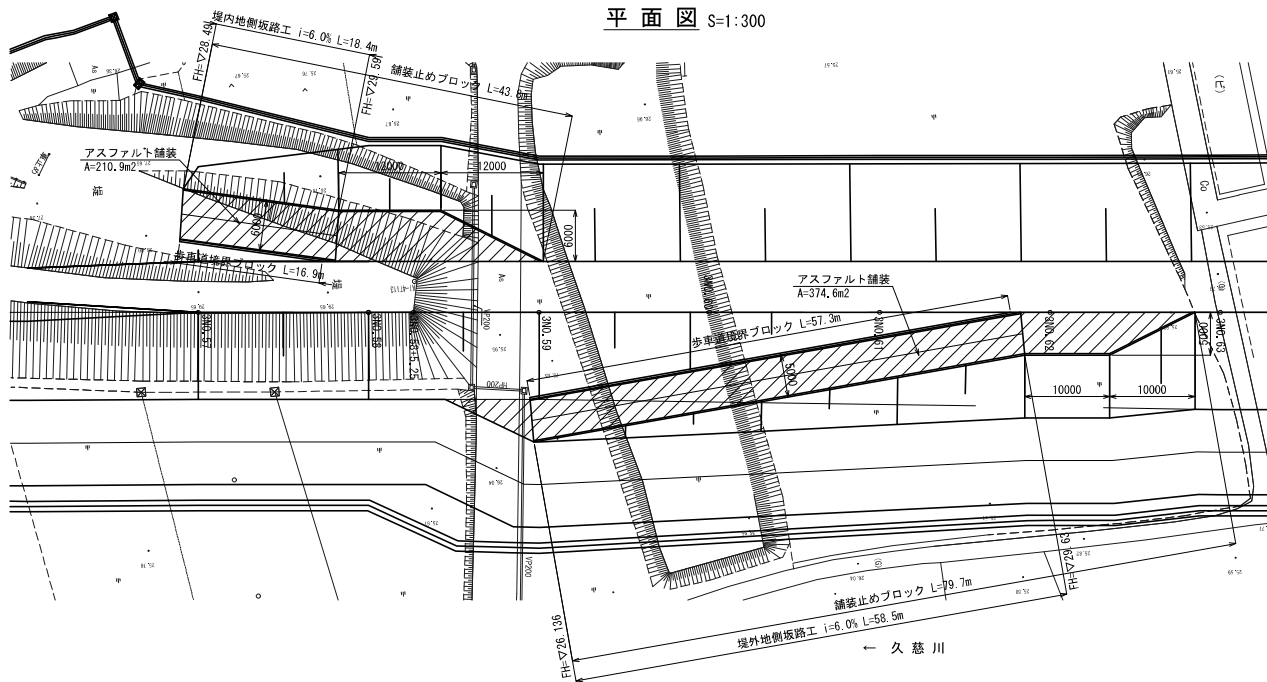


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

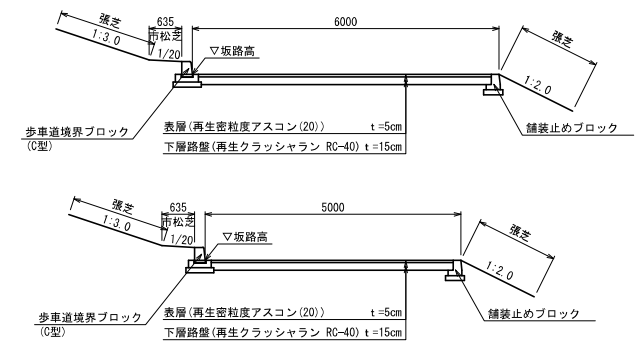
工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤(その1)工事		
図 面 名	横断面(11)		
縮 尺	1:100	図面番号	42 の 17
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

坂路工詳細図
(N0. 59付近)

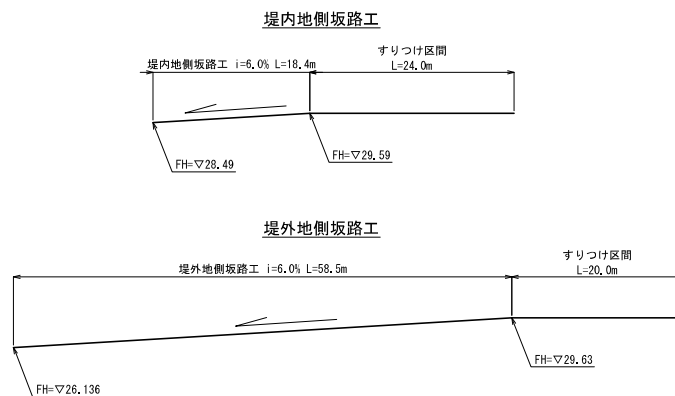
平面図 S=1:300



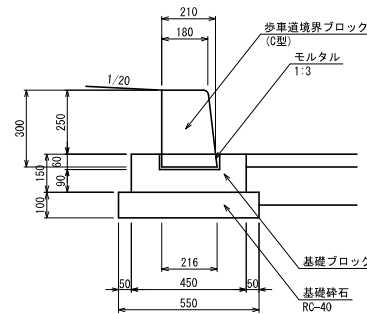
標準断面図 S=1:50



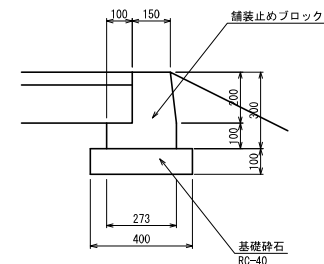
縦断面図 S=1:300



歩車道境界ブロック S=1:10
(C型)



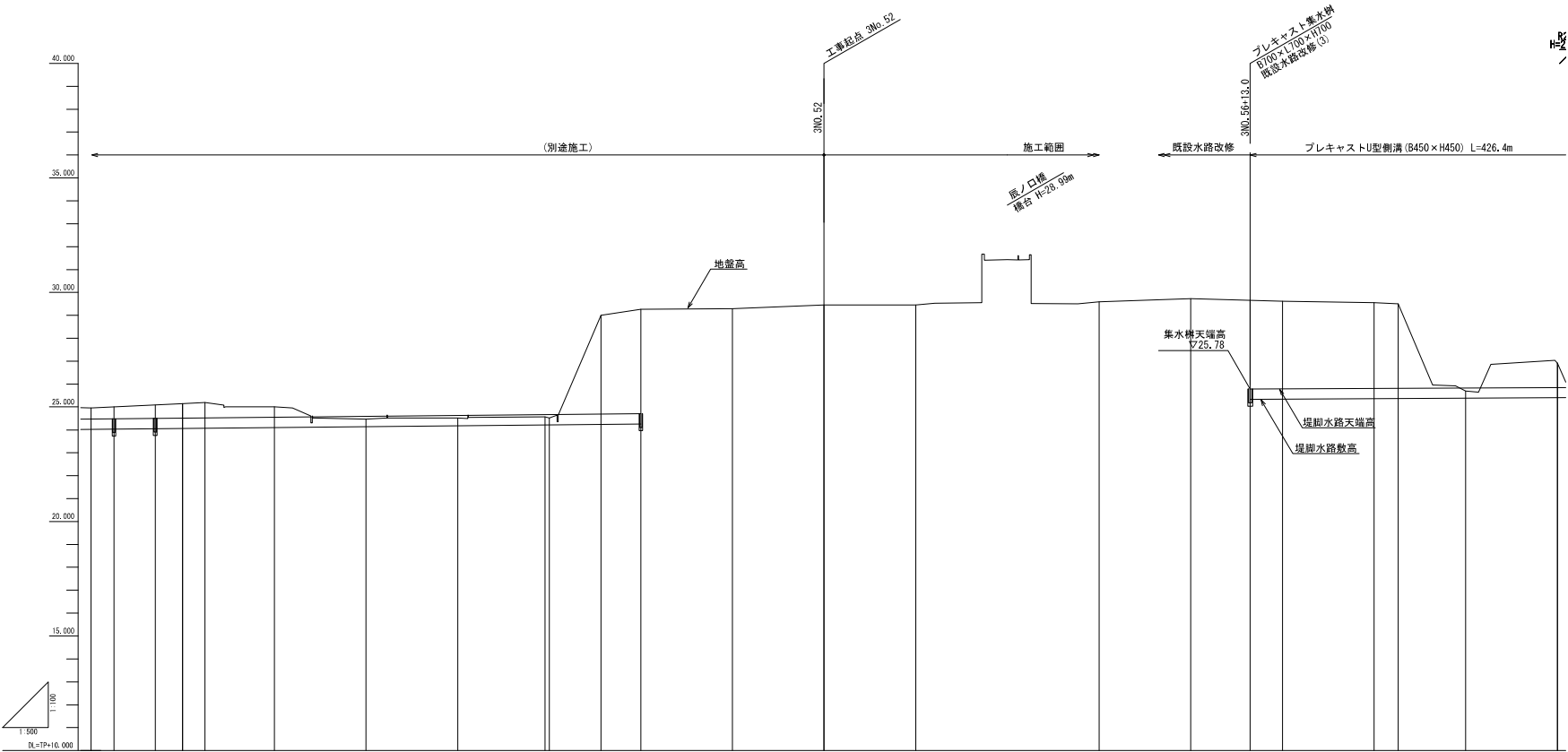
舗装止めブロック S=1:10



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その1)工事		
図面名	坂路工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	42の18
年月日	令和8年1月	日	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

堤脚水路縦断図(1) V=1:100
H=1:500



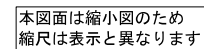
堤脚水路勾配	$i=1/50.13$ $L=581.1m$															
堤脚水路天端高	24.477	24.487	24.504	24.516	24.528	24.555	24.584	24.602	24.669	24.671	24.683	24.710	24.728	25.330	25.337	25.397
堤脚水路敷高	24.07	24.07	24.054	24.066	24.078	24.105	24.144	24.183	24.221	24.221	24.240	24.260	25.330	25.337	25.356	25.397
地盤高	24.46		24.14	24.066	24.078	24.105	24.144	24.183	24.221	24.221	24.240	24.260	25.330	25.337	25.356	25.397
追加距離	862,000		902,000	904,387	904,387	902,000	940,000	960,000	979,961	982,000	991,300	1000,000	1020,000	1040,000	1060,000	1080,000
単距離	20,000		20,000	4,387	4,387	15,112	20,000	20,000	10,061	0,839	11,300	8,700	20,000	20,000	20,000	20,000
測点	3M.44 +5.300	+14.000	3M.45	335.5	3M.46	3M.47	3M.48	335.5 3M.49	+11.300	3M.50	3M.51	3M.52	3M.53	3M.54	3M.55	3M.56 +12.000

※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

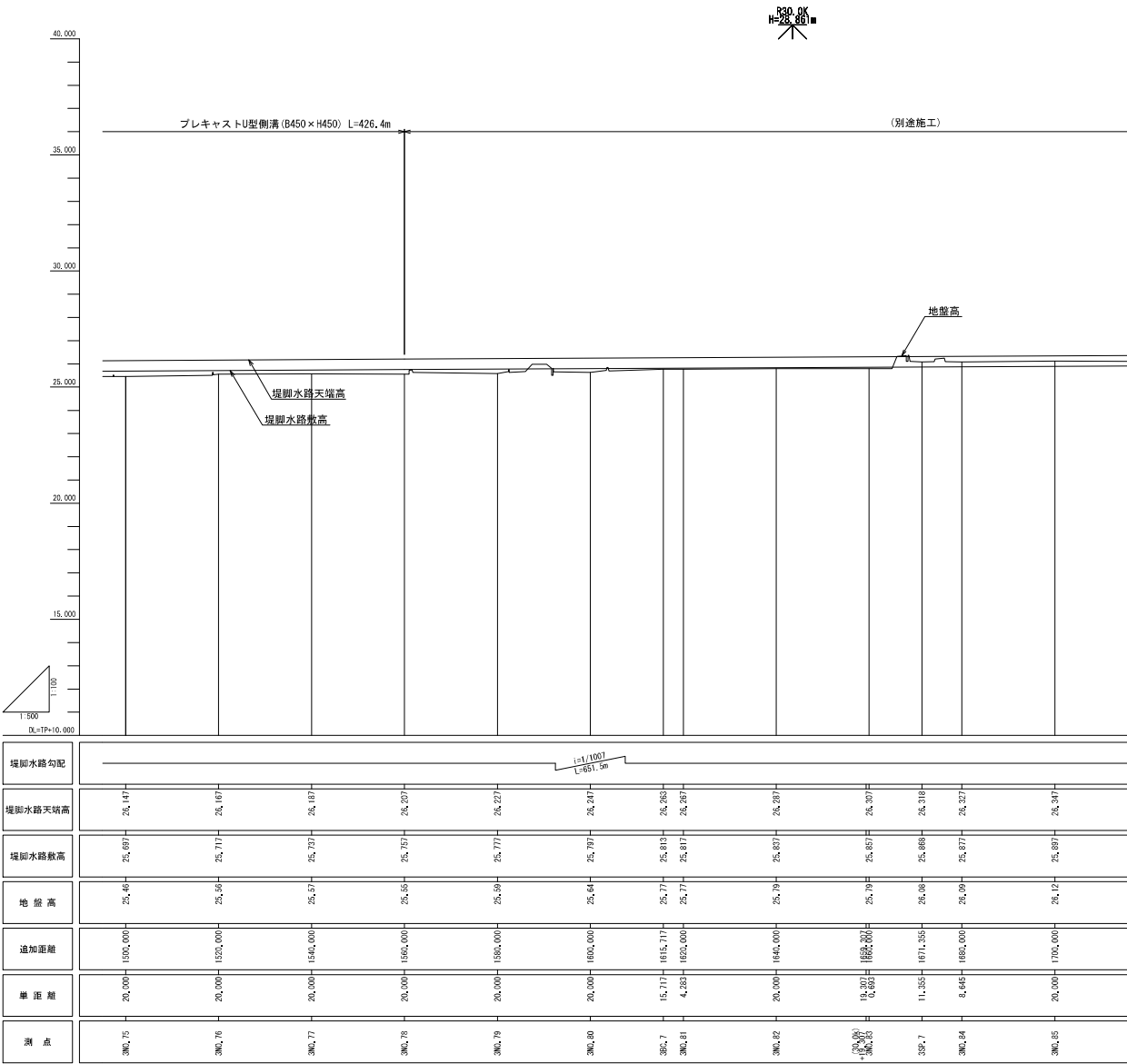
工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先環境（その1）工事		
図 面 名	堤脚水路縦断図(1)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	42 の 19
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

— H=1:500

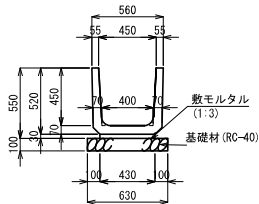


工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その1）工事		
図 面 名	堤脚水路縦断図 (2)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	42 の 20
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策川川事務所		

堤脚水路縦断図(3) V=1:100
H=1:500



堤脚水路工構造図
プレキャストU型側溝 S=1:20
(B450×H450)



※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤 (その1) 工事		
図 面 名	堤脚水路縦断図(3)		
縮 尺	図示	図面番号	42 の 21
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

付帯工構造図

現況道路すり付け工標準図 S=1:100

排水路付替工 横断部

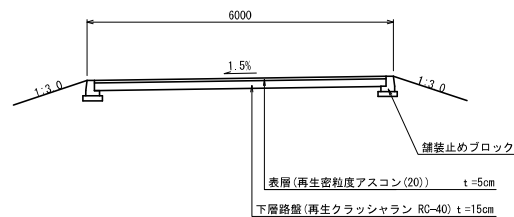
3NO.58+10.3 ~ 3NO.59
3NO.71+19.4 ~ 3NO.72+ 4.4

排水路付替工及び用水路付替工 横断部

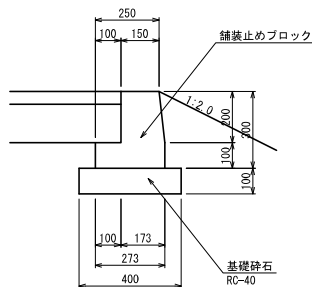
3NO.75+10.4 ~ 3NO.76+ 3.1

堤防天端 S=1:25

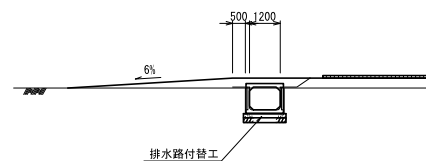
3NO.56 ~ 3NO.78



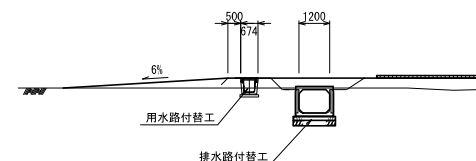
舗装止めブロック S=1:10



A-A 断面



B-B 断面

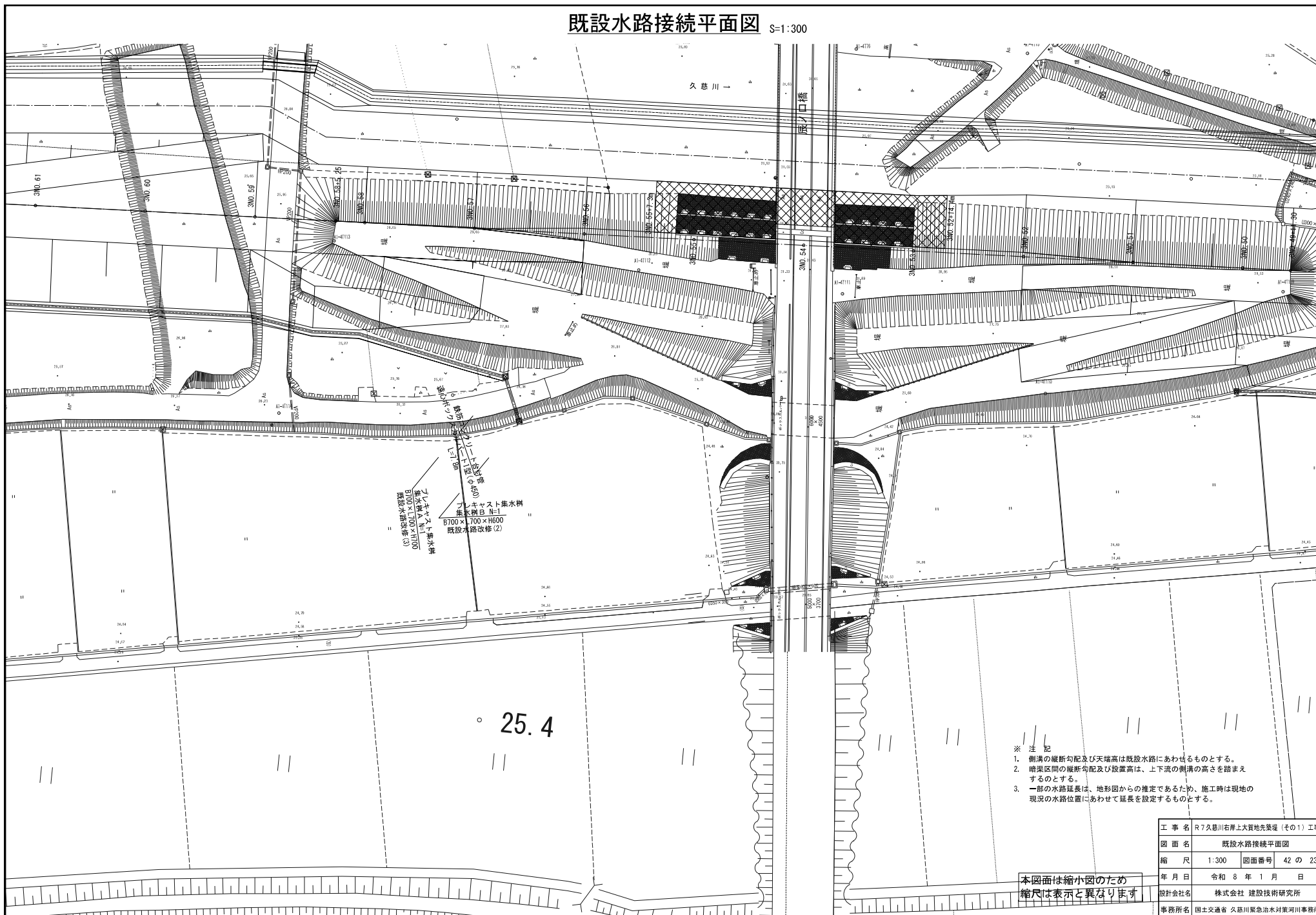


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その1)工事		
図面名	付帯工構造図		
縮尺	図示	図面番号	42の22
年月日	令和8年	1月	日
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

既設水路接続平面図

S=1 : 300



※ 注 記

1. 側溝の縦断勾配及び天端高は既設水路にあわせるものとする。
2. 暗渠区間の縦断勾配及び設置高は、上下流の側溝の高さを踏まえ
るものとする。
3. 一部の水路延長は、地形図からの推定であるため、施工時は現地の
現況の水路位置にあわせて延長を設定するものとする。

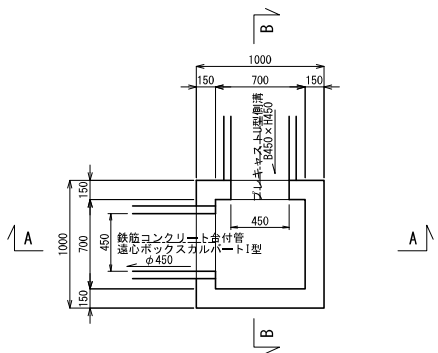
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その1）工事		
図 面 名	既設水路接続平面図		
縮 尺	1:300	図面番号	42 の 23
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

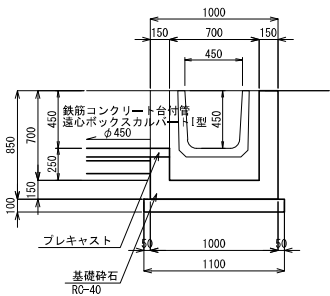
既設水路接続構造図

S=1:20

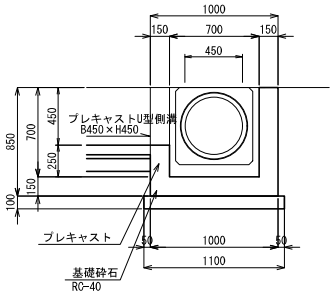
プレキャスト集水樹 既設水路改修(3)
B700×L700×H700
集水樹A
平面図



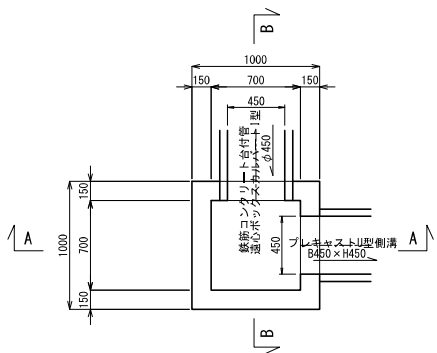
A-A 断面



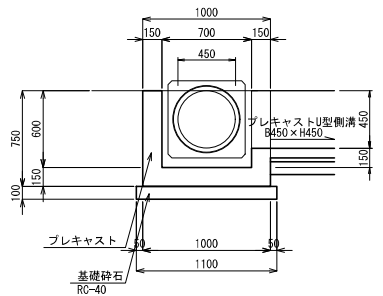
B-B 断面



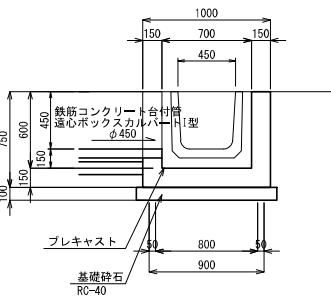
プレキャスト集水樹 既設水路改修(2)
B700×L700×H600
集水樹B
平面図



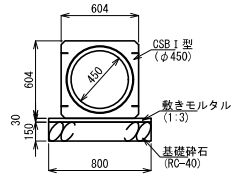
A-A 断面



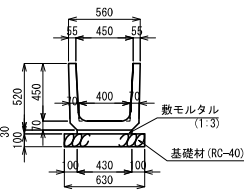
B-B 断面



鉄筋コンクリート台付管
遠心ボックスカルバートI型(φ450)



プレキャストU型側溝
(B450×H450)

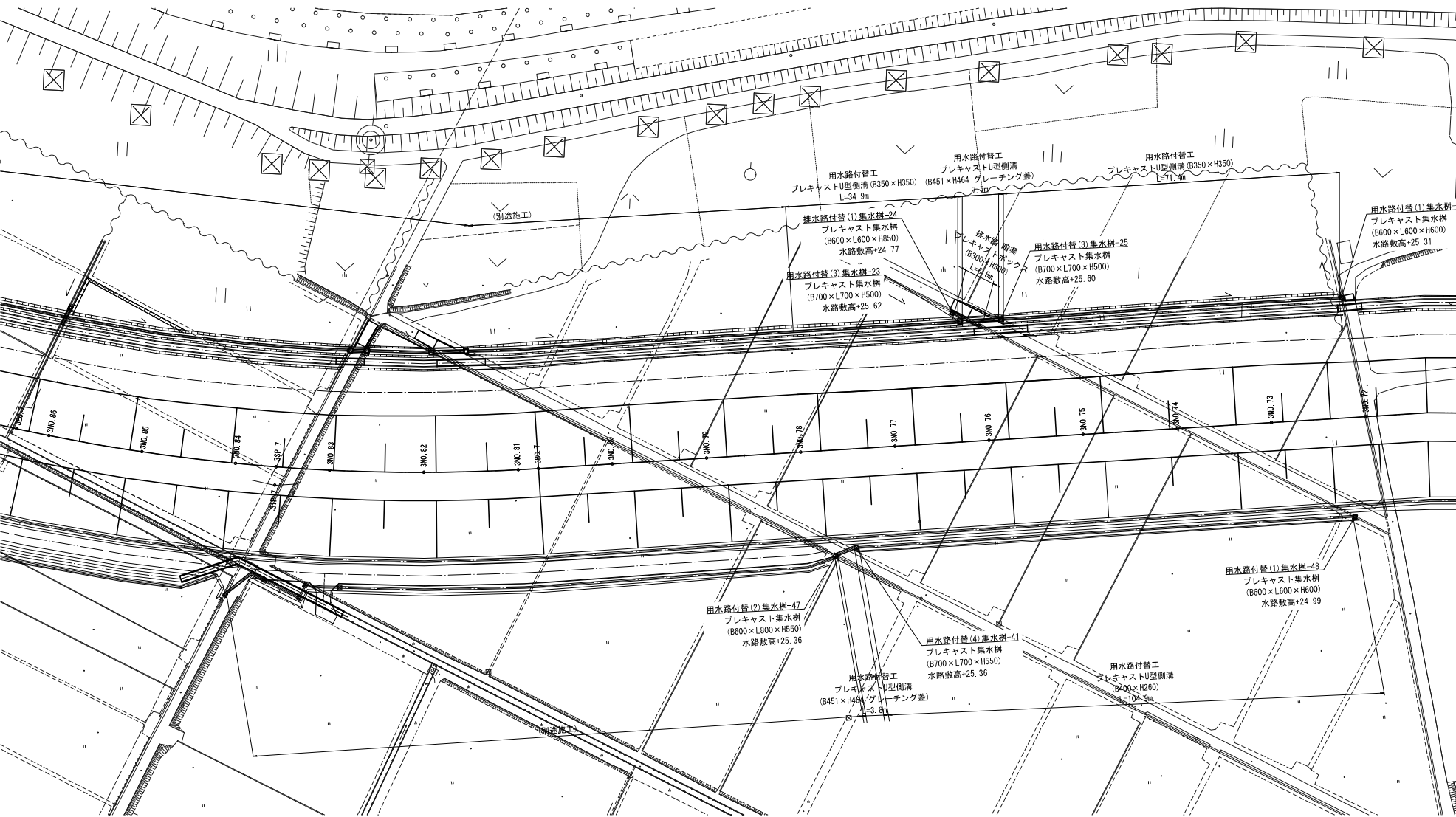


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その1)工事		
図面名	既設水路接続構造図		
縮尺	1:20	図面番号	42の24
年月日	令和8年1月	日	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

水路平面図

S=1:400



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤 (その1) 工事		
図面名	水路平面図		
縮尺	1:400	図面番号	42 の 25
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

V=1 : 100
H=1 : 500



※ 注 記

1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。
2. 上下流端と中間地点の既設水路高は平面図・横断図からの想定であるため、施工時に現況水路高にあわせて調整するものとする。

工事名	R7久慈川右岸上大貫地先突堤（その1）工事		
図面名	付替用水路断図(図1)		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	42 の 28
年月日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

V=1:100
H=1:500


$$DL = TP + 20.000$$

※既設水路敷高位置現地確認の上適宜調整

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その１）工事		
図 面 名	付替用水路横断面図(2)		
縮 尺	Y=1:100 H=1:500	図面番号	42 の 29
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

V=1:100
H=1:500


$$\lambda = 1/121$$

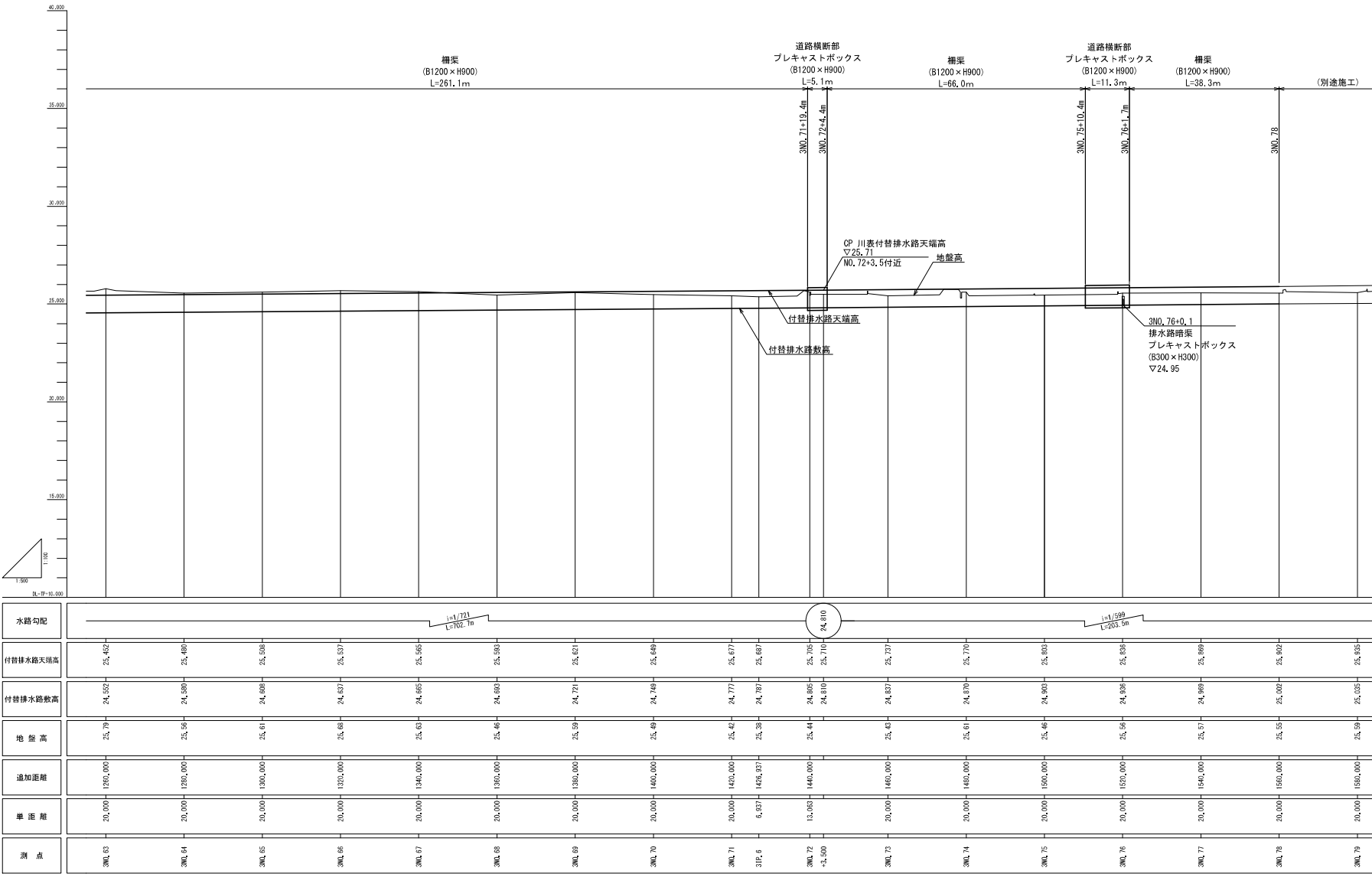
$$L = 102.7m$$

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先整備（その1）工事		
図 面 名	付替排水路縦断図(1)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	42 の 30
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策川河事務所		

付替排水路縦断図 (2)
(堤外地側)

V=1:100
H=1:500

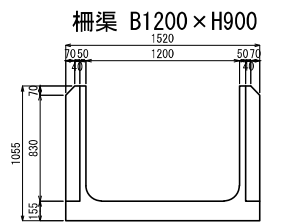


※ 注 記
1. 単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

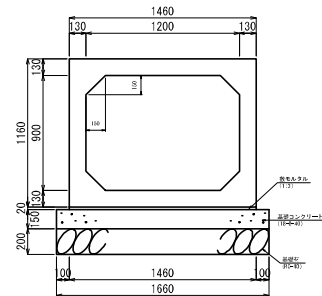
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤 (その1) 工事		
図 面 名	付替排水路縦断図 (2)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	42 の 31
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

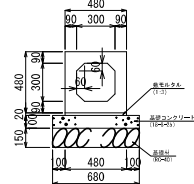
付替用排水路工構造図(1) S=1:20



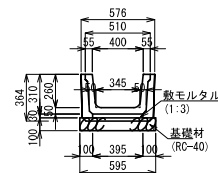
プレキャストボックス
B1200×H900



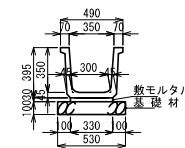
プレキャストボックス
B300×H300



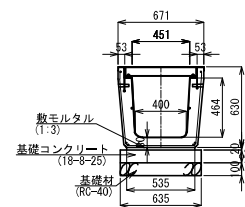
プレキャストU型側溝
B400×H260



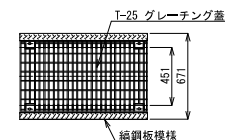
プレキャストU型側溝
B350×H350



プレキャストU型側溝
B451×H464



側溝蓋
グレーチング蓋450用



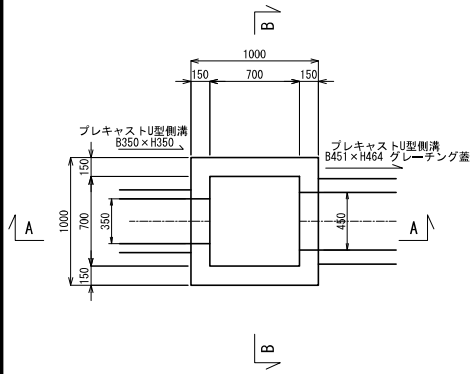
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その1)工事		
図面名	付替用排水路工構造図(1)		
縮尺	1:20	図面番号	42の32
年月日	令和8年1月	日	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

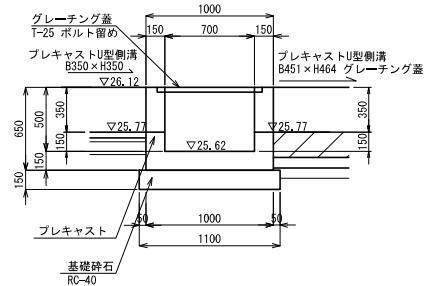
付替用排水路工構造図(2)

S=1:20

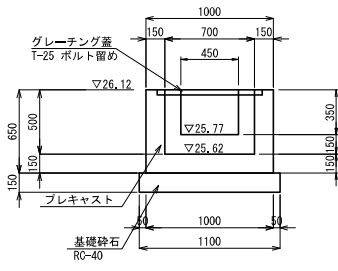
集水樹-23
プレキャスト集水樹 用水路付替(3)
B700×L700×H500
3No. 76+6.1
平面図



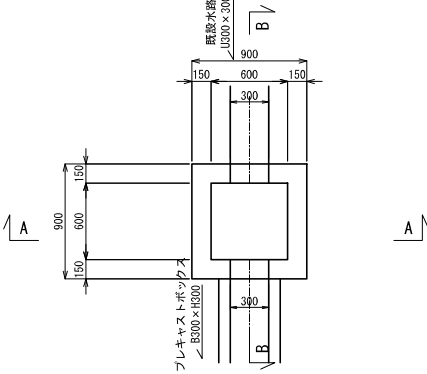
A-A 断面



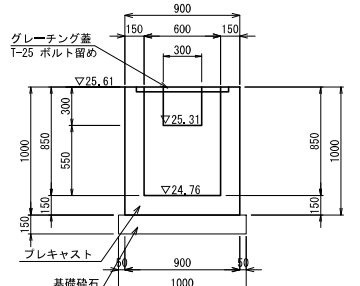
B-B 断面



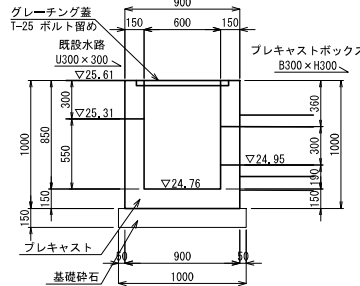
集水樹-24
プレキャスト集水樹 排水路付替(1)
B600×L600×H850
No. 76+4.6
平面図



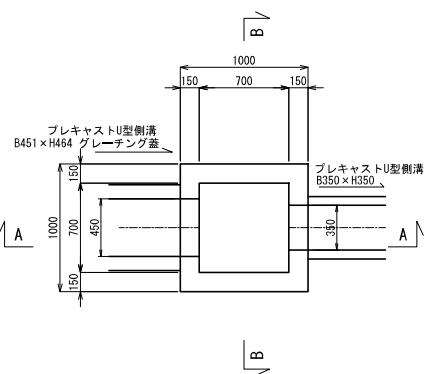
A-A 断面



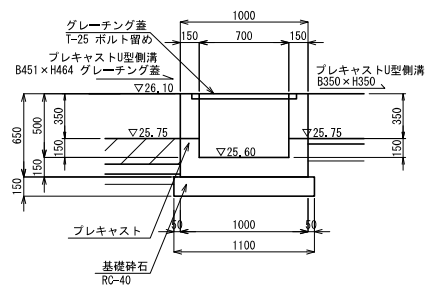
B-B 断面



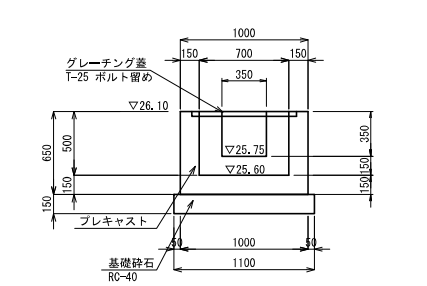
集水樹-25
プレキャスト集水樹 用水路付替(3)
B700×L700×H500
3No. 75+15.9
平面図



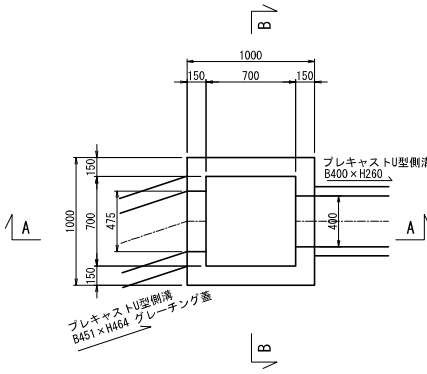
A-A 断面



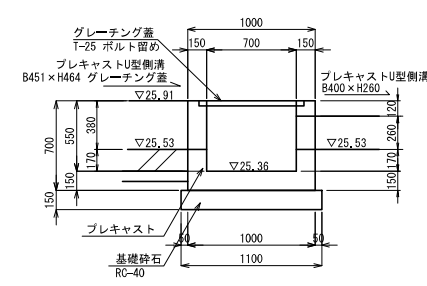
B-B 断面



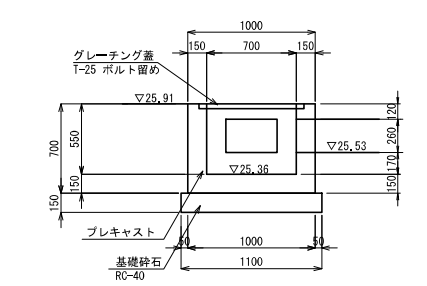
集水樹-41
プレキャスト集水樹 用水路付替(4)
B700×L700×H550
3No. 77+9.5
平面図



A-A 断面



B-B 断面



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先環境(その1)工事		
図面名	付替用排水路工構造図(2)		
縮尺	1:20	図面番号	42の33
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

付替用排水路工構造図(3)

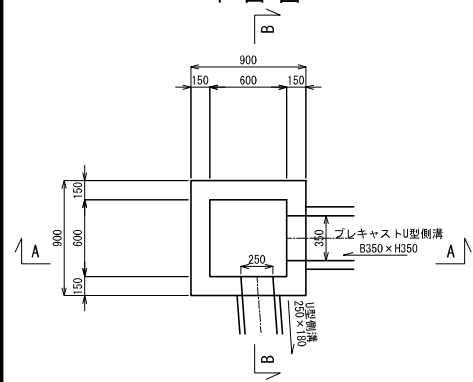
S=1:20

集水樹-42

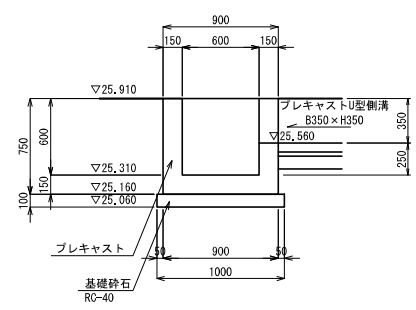
プレキャスト集水樹 用水路付替(1)
B600×L600×H600

No. 72+3.5

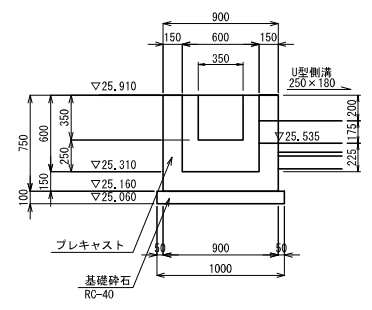
平面図



A-A 断面



B-B 断面

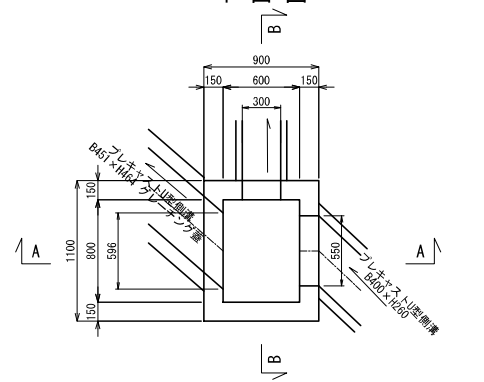


集水樹-47

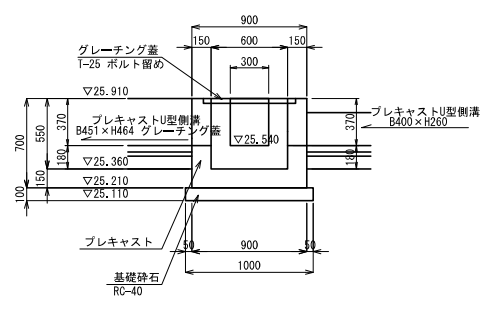
プレキャスト集水樹 用水路付替(2)
B600×L800×H550

No. 77+13.9

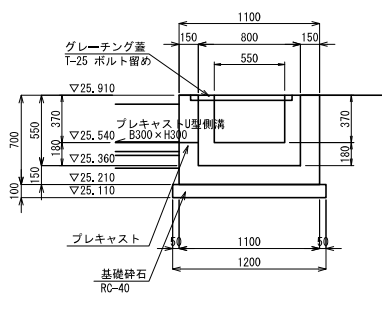
平面図



A-A 断面



B-B 断面

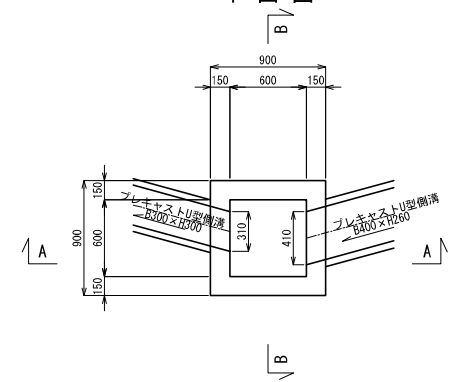


集水樹-48

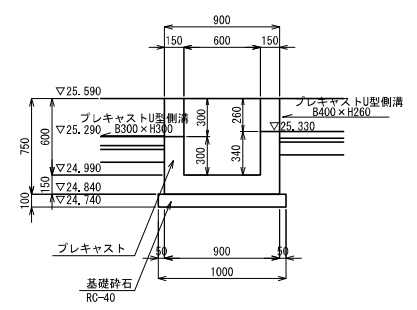
プレキャスト集水樹 用水路付替(1)
B600×L600×H600

No. 72+3.6

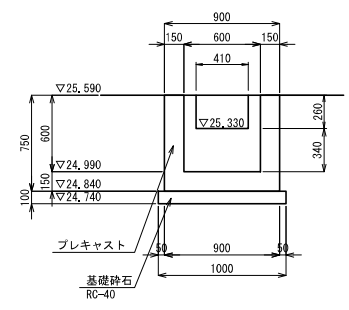
平面図



A-A 断面



B-B 断面

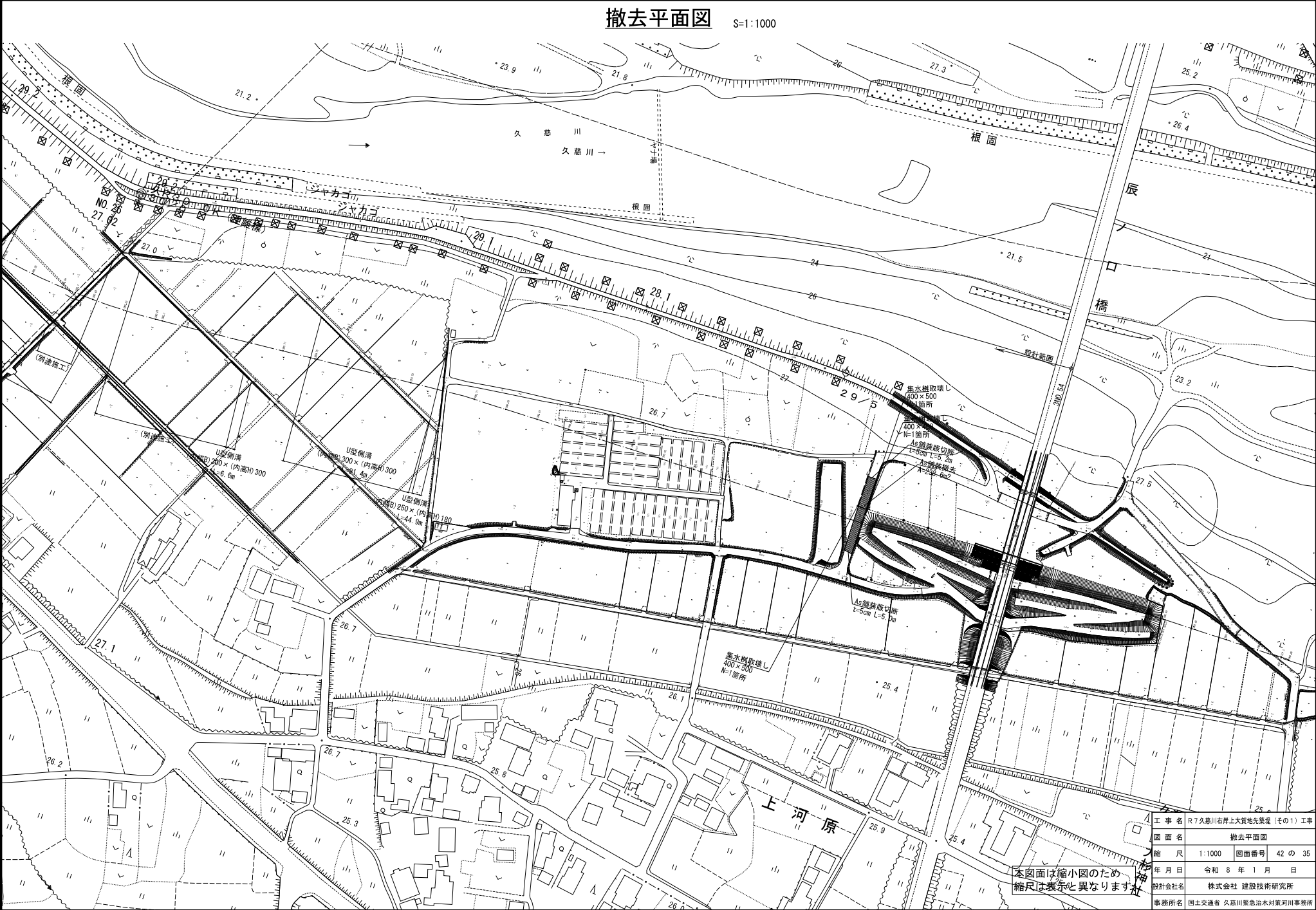


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その1)工事		
図面名	付替用排水路工構造図(3)		
縮尺	1:20	図面番号	42の34
年月日	令和8年1月		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

撤去平面図

S=1:1000

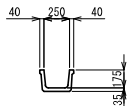


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

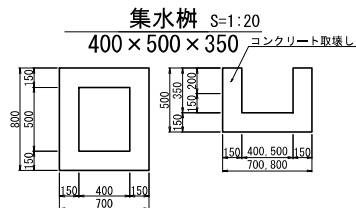
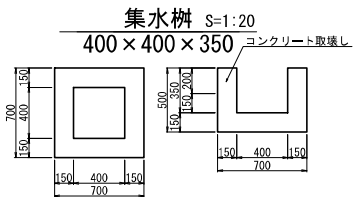
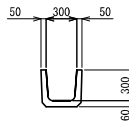
工事名	R7久慈川右岸上大賀地先環境（その1）工事		
図面名	撤去平面図		
縮尺	1:1000	図面番号	42の35
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

構造物撤去工構造図

U型側溝 S=1:50
(内幅B) 250 × (内高H) 180



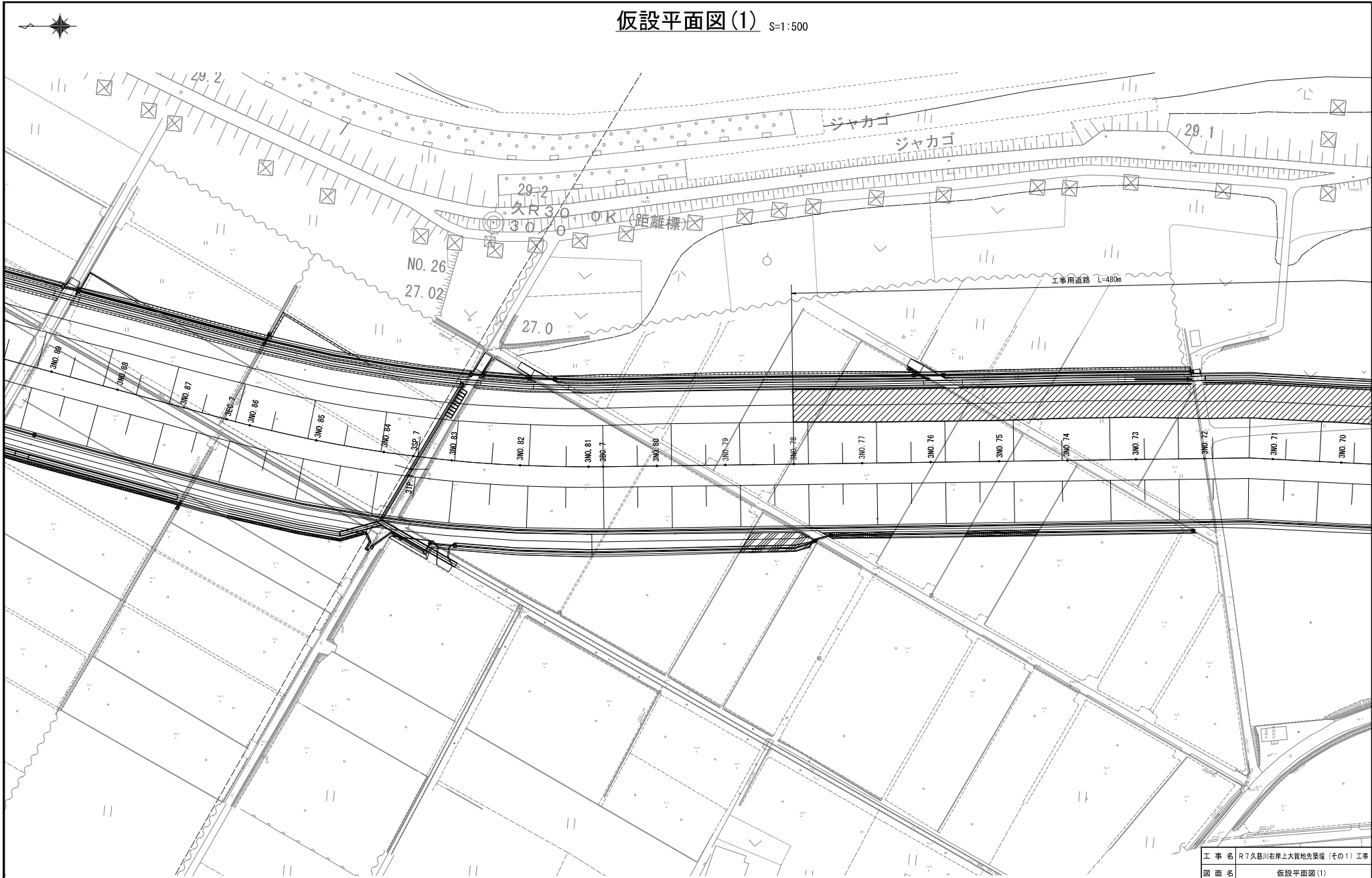
U型側溝 S=1:50
(内幅B) 300 × (内高H) 300



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その1）工事		
図 面 名	構造物撤去工構造図		
縮 尺	図示	図面番号	42 の 36
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

仮設平面図(1) S=1:500

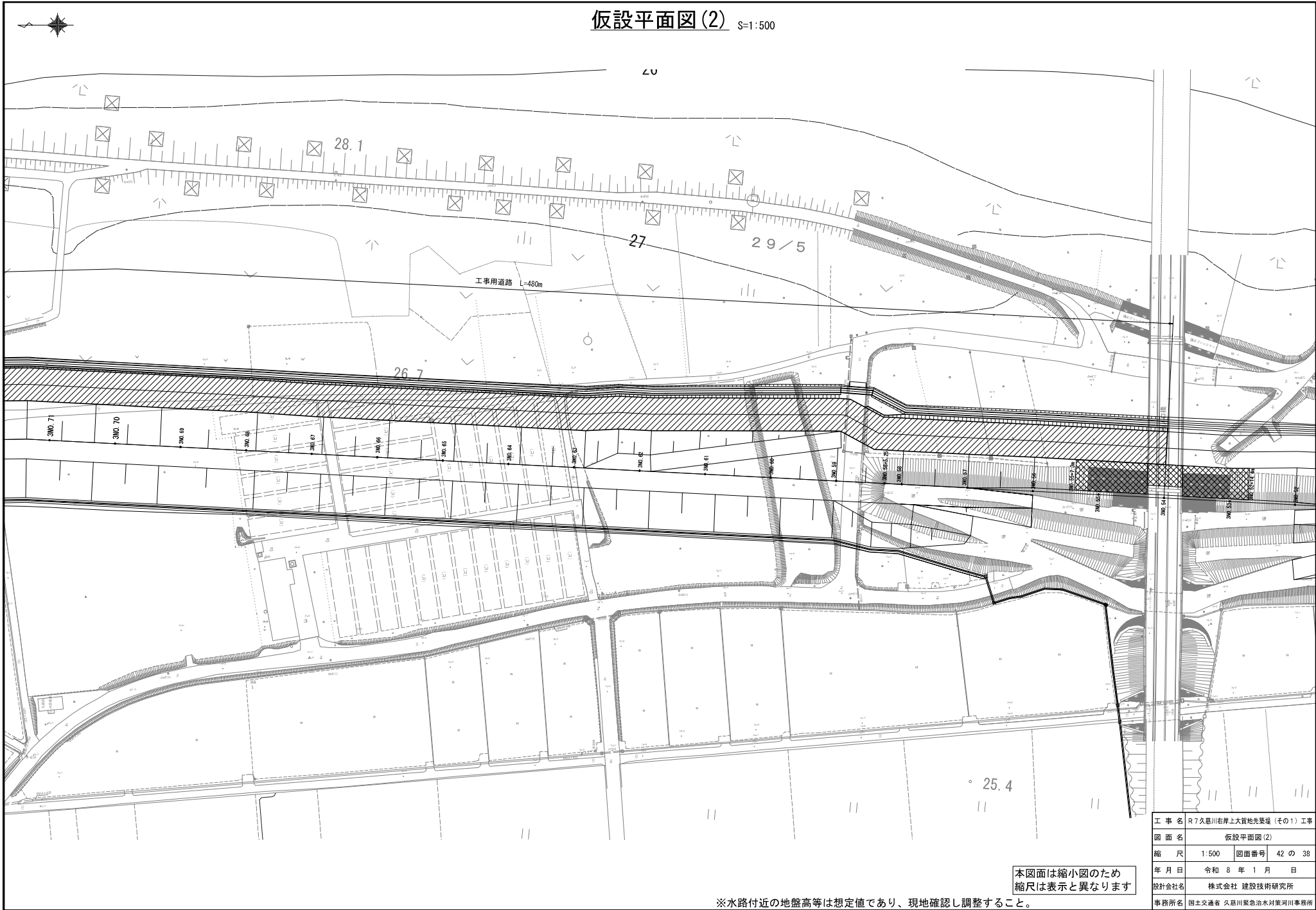


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※水路付近の地盤高等は想定値であり、現地確認し調整すること。

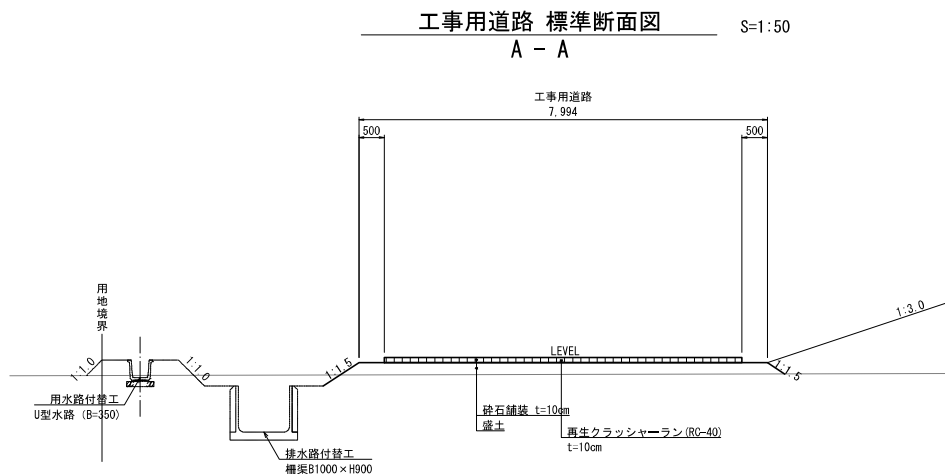
工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤 (その1) 工事		
図 面 名	仮設平面図(1)		
縮 尺	1:500	図面番号	42 の 37
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

仮設平面図(2) S=1:500



工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先整備 (その1) 工事		
図 面 名	仮設平面図(2)		
縮 尺	1:500	図面番号	42 の 38
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

仮設標準断面図



本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※水路付近の地盤高等は想定値であり、現地確認し調整すること。

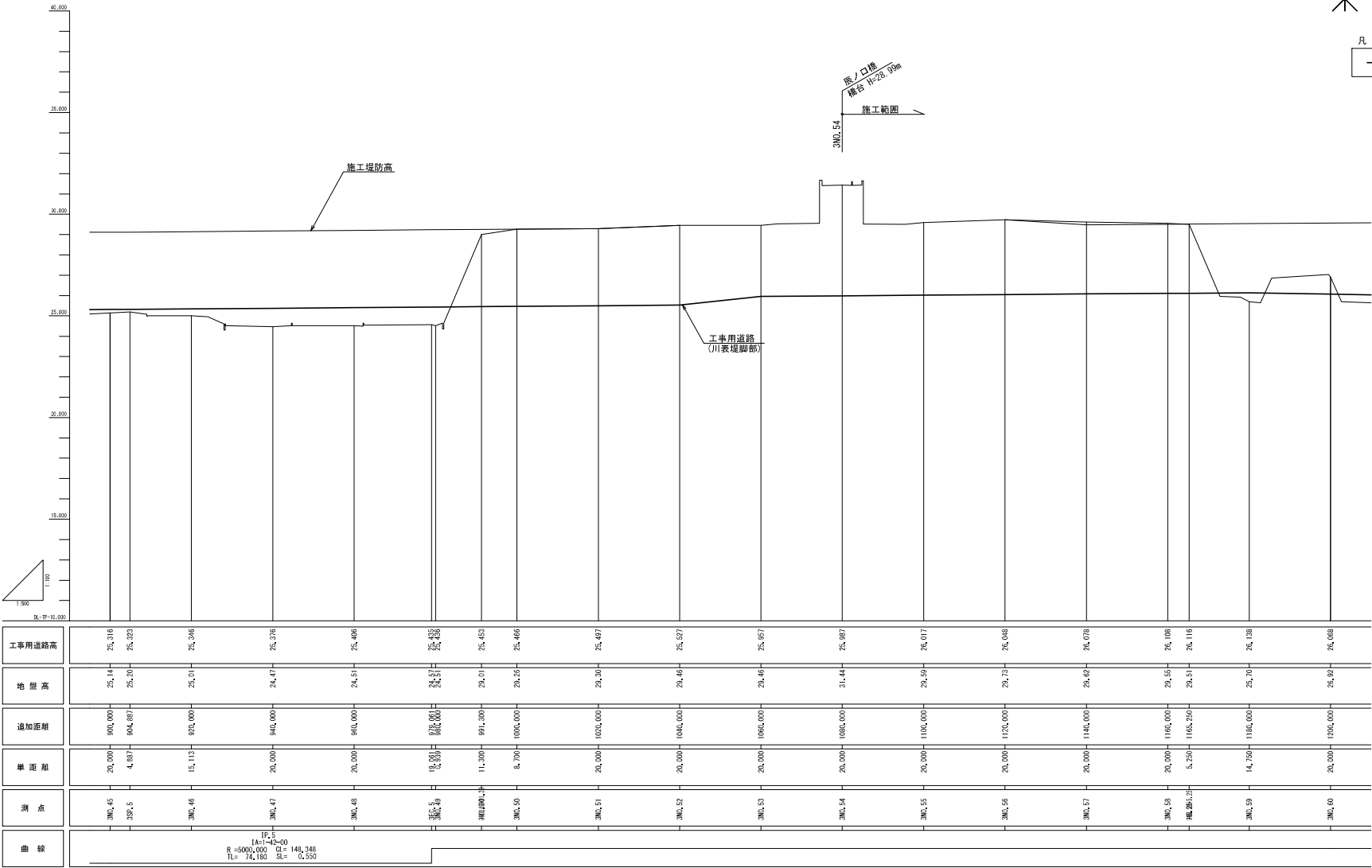
工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤（その1）工事		
図 面 名	仮設標準断面図		
縮 尺	図示	図面番号	42 の 39
年 月 日	令和 8 年	1 月	日
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

工事用道路(堤脚部)縦断図(1)
(川表)

V=1:100
H=1:500

R29.5K
H=27.914m

凡 例
工事用道路高



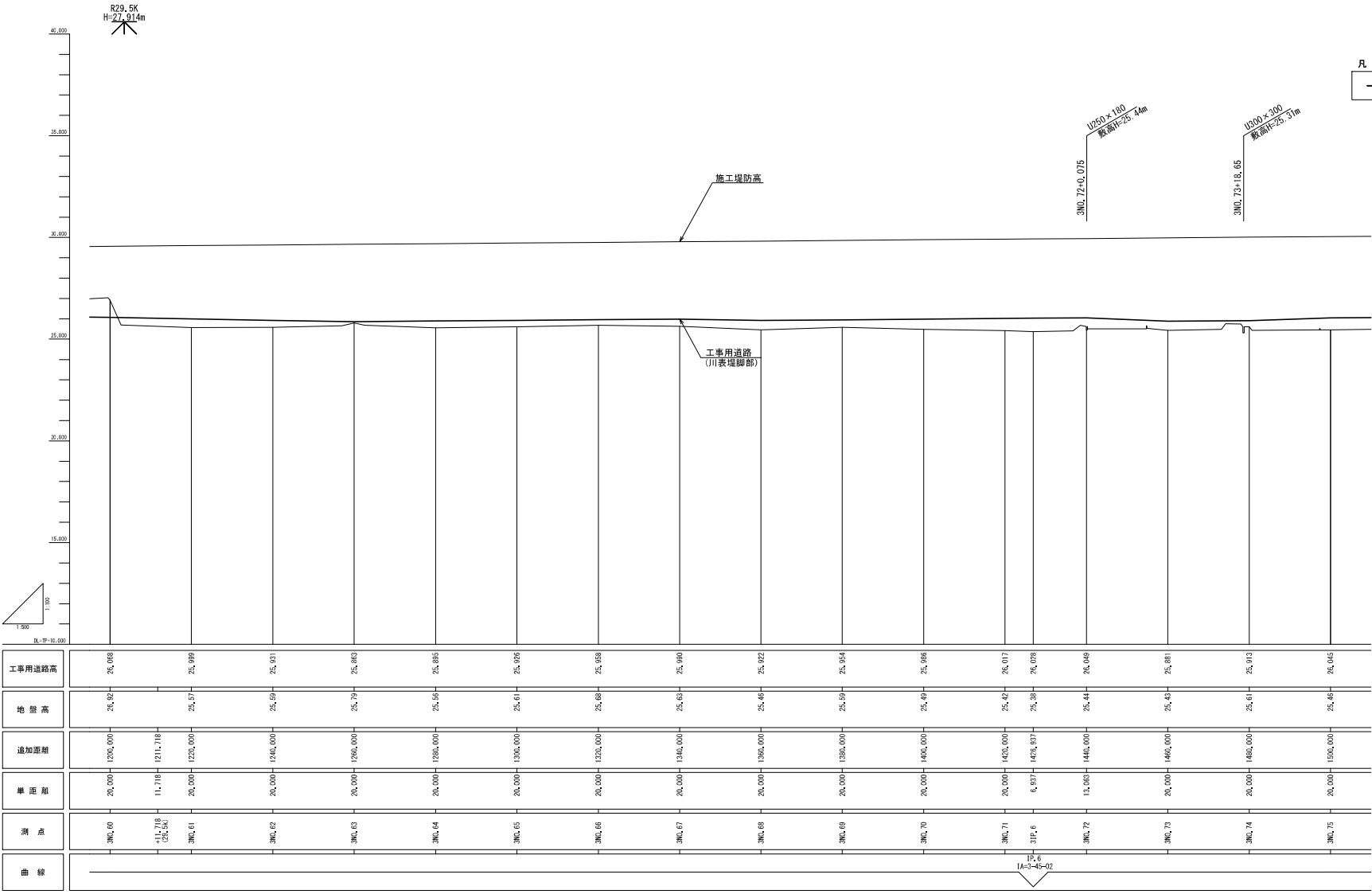
※ 注 記
単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤(その1)工事		
図 面 名	工事用道路(堤脚部)縦断図(1)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	42 の 40
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

工事用道路(堤脚部)縦断図(2)
(川表)

V=1:100
H=1:500



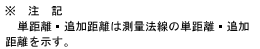
凡 例
工事用道路高

※ 注 記
単距離・追加距離は測量法線の単距離・追加距離を示す。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

工 事 名	R7久慈川右岸上大貫地先環境（その1）工事		
図 面 名	工事用道路(堤脚部)縦断図(2)		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	42 の 41
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

V=1 : 100
H=1 : 500

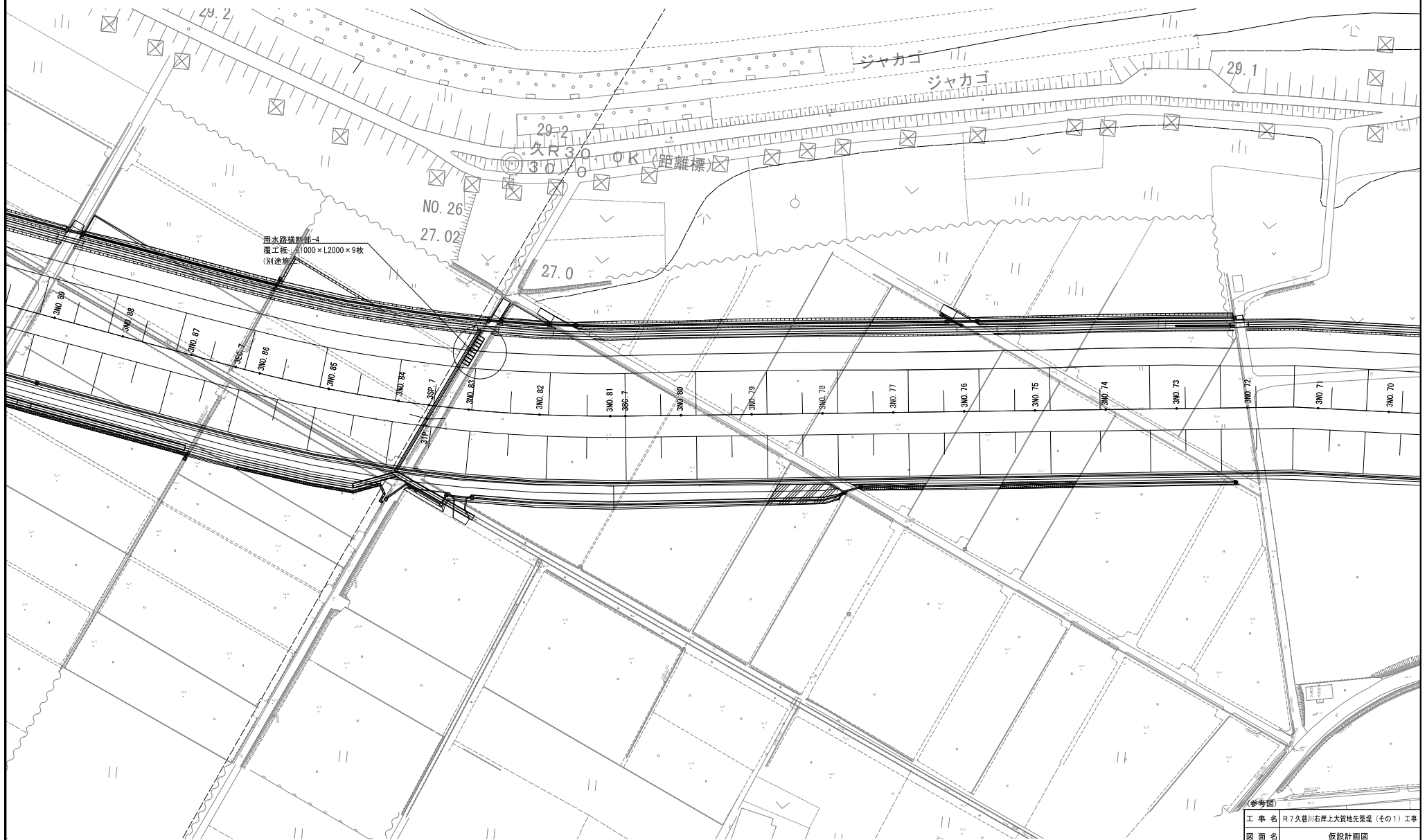


工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤（その1）工事		
図 面 名	工事用道路（堤脚部）縦断面図（3）		
縮 尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	42 の 42
年 月 日	令和 8 年 1 月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

仮設計画図

S=1:500

平面図



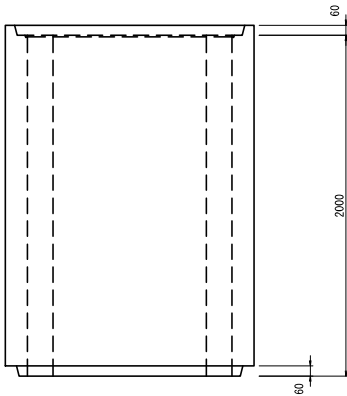
本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

※水路付近の地盤高等は想定値であり、現地確認し調整すること。

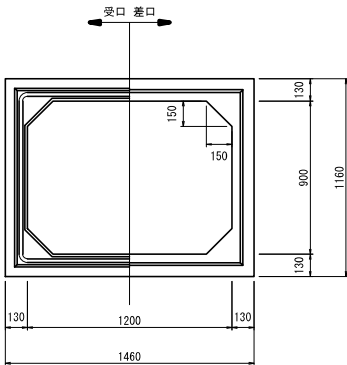
(参考図)			
工事名	R7久慈川右岸上大貫地先築堤 (その1) 工事		
図面名	仮設計画図		
縮尺	1:500	図面番号	参の1
年月日	令和8年1月 日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

プレキャストボックスカルバート構造図
(参考図)

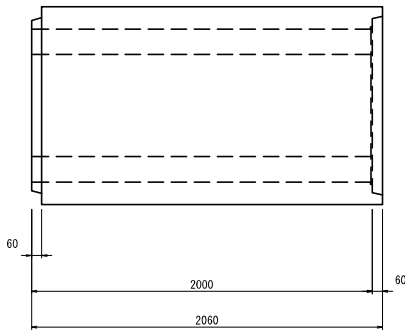
平面図 S=1:15



正面図 S=1:15



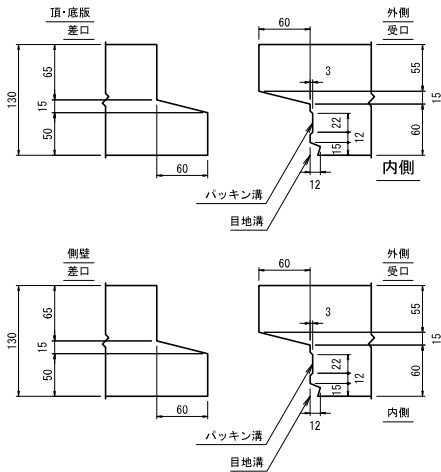
側面図 S=1:15



設計条件

コンクリート	$\sigma_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$
設計基準強度	$\sigma_{dk} = 11.7 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	
鉄筋	$\sigma_{sk} = 160 \text{ N/mm}^2$
許容引張応力度	T-14
活荷重	H= 0.1~1.0 m
土被り	$\gamma_c = 24.5 \text{ kN/m}^3$
鉄筋コンクリートの単位体積重量	$\gamma_s = 18.0 \text{ kN/m}^3$
土の単位体積重量	$K_d = 0.50$
土圧係数	製品参考質量
	W = 3300 kg

継手詳細図 S=1:3

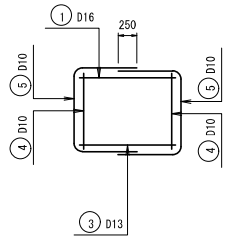


本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

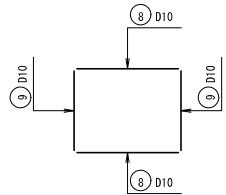
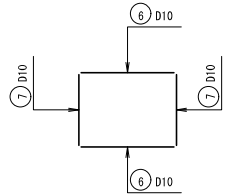
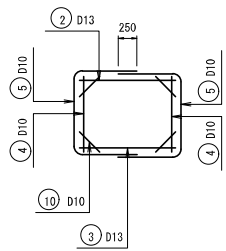
(参考図)			
工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その1)工事		
図面名	プレキャストボックスカルバート構造図		
縮尺	図示	図面番号	参の3
年月日	令和8年1月日		
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

プレキャストボックスカルバート配筋図 S=1:25
(参考図)

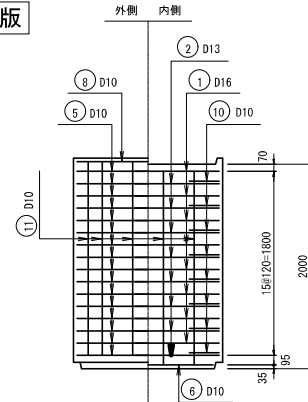
Ⅰ 主鉄筋組立図



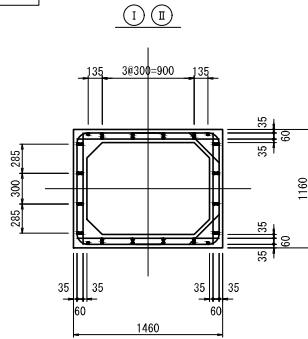
Ⅱ



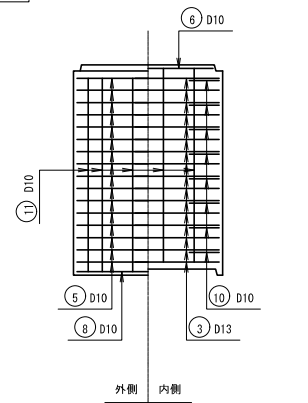
頂版



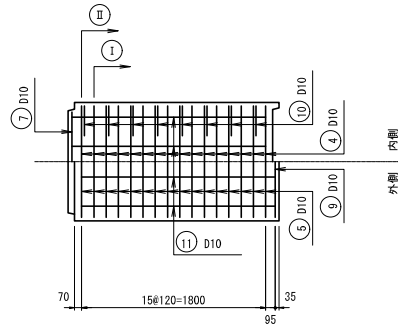
断面図



底版



側壁



設計条件

コンクリート	$\sigma_{ck} = 35 \text{ N/mm}^2$
設計基準強度	$\sigma_{cd} = 11.7 \text{ N/mm}^2$
許容曲げ圧縮応力度	
鉄筋	$\sigma_{sk} = 160 \text{ N/mm}^2$
許容引張応力度	$T=14$
活荷重	$H=0.1 \sim 1.0 \text{ m}$
土被り	$\gamma_c = 24.5 \text{ kN/m}^3$
鉄筋コンクリートの単位体積重量	$\gamma_s = 18.0 \text{ kN/m}^3$
土の単位体積重量	$K_0 = 0.50$
土圧係数	$W = 3300 \text{ kg}$
製品参考質量	

材料表

記号	径mm	長さmm	本数	1本の質量 kg	質量 kg
①	D16	1400	8	2.184	17.472
②	D13	1400	8	1.393	11.144
③	D13	1400	16	1.393	22.288
④	D10	1080	32	0.605	19.360
⑤	D10	2650	32	1.484	47.488
⑥	D10	1280	2	0.717	1.434
⑦	D10	960	2	0.538	1.076
⑧	D10	1400	2	0.784	1.568
⑨	D10	1080	2	0.605	1.210
⑩	D10	420	32	0.235	7.520
⑪	D10	1910	36	1.070	38.520
D10				118.176	kg
D13				33.432	kg
D16				17.472	kg
総質量				169.080	kg
製品参考質量				3300kgコンクリート体積	1.32m ³

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります

(参考図)

工事名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤 (その1) 工事		
図面名	プレキャストボックスカルバート配筋図		
縮尺	1:25	図面番号	参の4
年月日	令和8年1月	日	
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所		

プレキャストボックスカルバート数量表 (参考図) 定着箱位置図

S=1:100

下流

PC鋼棒数量表

3N0. 58+15 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13			
現場緊張力	70 kN		

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13			
区間配列番号	長さ (mm)	本数	
No.1～No.4	5710	4	
No.4～No.6	2710	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用			
アンカープレート	16個		
ナット	16個		
ワッシャー	16個		
カップラー	0個		

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

3N0. 72 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13			
現場緊張力	50 kN		

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13			
区間配列番号	長さ (mm)	本数	
No.1～No.3	3710	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用			
アンカープレート	8個		
ナット	8個		
ワッシャー	8個		
カップラー	0個		

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

3N0. 76 □1200×900

(縦連結用PC材)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13			
現場緊張力	70 kN		

(縦連結用PC材数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13			
区間配列番号	長さ (mm)	本数	
No.1～No.4	5710	4	
No.4～No.6	3960	4	

(縦連結用PC部品数量)			
PC鋼棒 (SBPR 1080/1230) φ13用			
アンカープレート	8個		
ナット	8個		
ワッシャー	8個		
カップラー	0個		

※規定の目地幅まで引き寄せを行う。
現場での緊張力は表記の値以下とする。
※縦締緊張は2箇所同時緊張とする。

3N0. 58+15



3N0. 72



3N0. 76



数 量 表

3N0. 58+15 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標 準 品		L=2000	2	2, 3
標 準 品 (オスカット) (定着箱付)		L=2000	1	4
調 整 用		L=1000	1	5
片 斜 切 (オスカット) (定着箱付)		L=1171/1469	1	11
片 斜 切 (メスカット) (定着箱付)		L=1290/1349	1	13
合 計			6	

※配列番号の口は、定着箱付。

3N0. 72 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標 準 品		L=2000	1	2
標 準 品 (メスカット) (定着箱付)		L=2000	1	3
調 整 用 (オスカット) (定着箱付)		L=1064	1	11
合 計			3	

※配列番号の口は、定着箱付。

3N0. 76 □1200×900

種 別	形 状	製品長	数 量	配 列 番 号
標 準 品		L=2000	3	2, 3, 5
標 準 品 (オスカット) (定着箱付)		L=2000	1	4
標 準 品 (メスカット) (定着箱付)		L=2000	1	13
調 整 用 (オスカット) (定着箱付)		L=1262	1	11
合 計			6	

※配列番号の口は、定着箱付。

注) 製品長は有効長(差口の先端から受口のへこみまでの寸法)です。

本図面は縮小図のため
縮尺は表示と異なります



(参考図)

工 事 名	R7久慈川右岸上大賀地先築堤(その1)工事			
図 面 名	プレキャストボックスカルバート数量表			
縮 尺	1:100	図面番号	参 5	
年 月 日	令和 8 年 1 月 日			
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
事務所名	国土交通省 久慈川緊急治水対策河川事務所			